

○柵原吉井特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例

昭和55年3月24日
組合条例第17号

改正 昭和55年12月24日組合条例第18号 昭和56年9月9日組合条例第22号 昭和56年12月26日組合条例第23号
昭和57年4月1日組合条例第24号 昭和58年12月21日組合条例第28号 昭和59年3月30日組合条例第29号
昭和59年12月25日組合条例第31号 昭和60年12月21日組合条例第32号 昭和61年12月20日組合条例第33号
昭和62年12月26日組合条例第34号 昭和63年12月27日組合条例第37号 平成元年12月20日組合条例第39号
平成2年12月25日組合条例第40号 平成3年12月24日組合条例第41号 平成3年12月24日組合条例第42号
平成4年12月25日組合条例第44号 平成5年12月24日組合条例第45号 平成6年12月22日組合条例第47号
平成7年3月30日組合条例第49号 平成7年12月22日組合条例第51号 平成8年12月24日組合条例第52号
平成9年12月24日組合条例第53号 平成10年12月22日組合条例第54号 平成12年3月7日組合条例第55号
平成13年3月8日組合条例第56号 平成13年12月25日組合条例第57号 平成14年12月20日組合条例第60号
平成15年11月28日組合条例第61号 平成17年3月22日組合条例第70号 平成17年11月29日組合条例第80号
平成18年3月31日組合条例第81号 平成18年11月9日組合条例第82号 平成19年3月30日組合条例第84号
平成19年12月25日組合条例第89号 平成21年5月29日組合条例第91号 平成21年11月30日組合条例第92号
平成22年11月30日組合条例第94号 平成24年7月1日組合条例第95号 平成26年1月14日組合条例第97号
平成26年11月28日組合条例第98号 平成28年2月12日組合条例第100号 平成28年12月16日組合条例第101号
平成29年12月21日組合条例第102号 平成31年1月23日組合条例第103号 令和元年12月16日組合条例第105号
令和2年11月30日組合条例第106号 令和4年3月25日組合条例第108号 令和4年12月16日組合条例第109号
令和5年12月15日組合条例第112号 令和6年12月25日組合条例第114号 令和7年3月27日組合条例第116号
令和7年7月10日組合条例第117号

(趣旨)

第1条 この条例は、地方公務員法(昭和25年法律第261号。以下「法」という。)第24条第6項の規定に基づき、職員の給与に関する事項を定めるものとする。

第1条の2 この条例において「職員」とは、法第3条第2項に規定する一般職に属する職員(地方公営企業等の労働関係に関する法律(昭和27年法律第289号)第3条第4号の職員で同法第5条第2項に規定する者以外の者を除く。)をいう。

(給与の支払)

第2条 この条例に基づく給与は、職員の申出があったときは、口座振替の方法をもって支払うことができる。

2 公務について生じた実費の弁償は、給与には含まれない。

(給料)

第3条 給料は、正規の勤務時間による勤務に対する報酬であって、この条例に定める管理職手当、扶養手当、住居手当、通勤手当、特殊勤務手当、時間外勤務手当、休日勤務手当、夜間勤務手当、宿日直手当、期末手当及び勤勉手当を含まないものとする。

(職務の級)

第4条 職員の職務は、その複雑、困難及び責任の度合いに基づき、これを次条第1項の給料表に定める職務の級に分類するものとし、その分類の基準となる職務の内容は、等級別基準職務表(別表第1)に定めるところによる。

(給料表)

第5条 この条例に定める給料表は、別表第2、別表第3及び別表第4のとおりとする。

2 前項の給料表は、第23条に規定する職員以外のすべての職員に適用するものとする。

(初任給、昇格、昇給等の基準)

第6条 職員の職務の級は、規則で定める基準に従い決定する。

- 2 新たに給料表の適用を受ける職員となった者の号給は、規則で定める初任給の基準に従い決定する。
- 3 職員が一の職務の級から他の職務の級に移った場合、又は一の職から同じ職務の級の初任給の基準を異にする他の職に移った場合における号給は、規則で定めるところにより決定する。
- 4 職員の昇給は、規則で定める日に、同日前1年間におけるその者の勤務成績に応じて、行うものとする。
- 5 前項の規定により職員を昇給させるか否か及び昇給させる場合の昇給の号給数は、同項に規定する期間の全部を良好な成績で勤務した職員の昇給の号給数4号給とすることを標準として規則で定める基準に従い決定するものとする。
- 6 55歳(規則で定める職員にあつては、56歳以上の年齢で規則で定めるもの)を超える職員に関する前項の規定の適用については、同項中「4号給」とあるのは「2号給」とする
- 7 職員の昇給は、その属する職員の級における最高の号給を超えて行うことができない。
- 8 職員の昇給は、予算の範囲内で行わなければならない。
- 9 第4項から前項までに規定するもののほか、職員の昇給に関し必要な事項は、規則で定める。

- 10 法第22条の4第1項又は第22条の5第1項の規定により採用された職員(以下「定年前再任用短時間勤務職員」という。)の給料月額、当該定年前短時間勤務職員に適用される給料表の定年前再任用短時間勤務職員も欄に掲げる基準給料額のうち、第1項の規定により当該定年前再任用短時間勤務職員の属する職務の級に応じた額に、柵原吉井特別養護老人ホーム組合職員の勤務時間、休暇等に関する条例(昭和55年組合条例第8号。以下「勤務時間条例」という。)第2条第3項の規定により定められた当該定年前再任用短時間勤務職員の勤務時間を同条第1項に規定する勤務時間で除して得た数を乗じて得た額とする。

(給料の支給)

第7条 給料は、月の1日から末日までを計算期間(以下「給与期間」という。)とし、規則で定める期日に支給する。

第8条 新たに職員となった者には、その日から給料を支給し、昇給、降給等により給料月額に異動を生じた場合には、その日から新たに定められた給料を支給する。ただし、離職した職員が即日職員に任命されたときは、その日の翌日から給料を支給する。

- 2 職員が離職したときは、その日まで給料を支給する。
- 3 職員が死亡したときは、その月まで給料を支給する。
- 4 第1項又は第2項の規定により給料を支給する場合であつて、その月の初日から支給するとき以外のとき、又はその月の末日まで支給するとき以外のときは、その給料額は、その給与期間の現日数から週休日の日数を差し引いた日数を基礎として日割りによって計算する。

(給料の調整額)

第9条 管理者は、給料月額が、職務の複雑、困難若しくは責任の度又は勤務の強度、勤務の時間、勤労環境その他の勤労条件が同じ職務の級に属する他の職に比して、著しく特殊な職に対し適当でないと認めるときは、その特殊性に基づいて、給料月額につき適正な調整額表を規則で定めることができる。

- 2 前項の規定による給料の調整額は、その者の属する職務の級における最高の号給の給料月額の100分の25をこえてはならない。

(管理職手当)

第10条 管理職手当は、管理又は監督の地位にある職員の職のうち、規則で定める職にあるものに対しその職務の特殊性に基づき、支給する。

2 前条第2項の規定は、前項の規定による管理職手当について準用する。

(扶養手当)

第11条 扶養手当は、扶養親族のある職員に対して支給する。

2 前項の扶養親族とは、次に掲げる者で他に生計の途がなく主としてその職員の扶養を受けているものをいう。

(1) 満22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子

(2) 満22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある孫

(3) 60歳以上の父母及び祖父母

(4) 満22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある弟妹

(5) 精神又は身体に重度の障害がある者で規則で定めるもの

3 扶養手当の月額、前項第1号該当する扶養親族（以下「扶養親族たる子」という。）については1人につき13,000円、前項第2号から第5号までのいずれかに該当する扶養親族については1人につき6,500円とする。

4 扶養親族たる子のうちに満15歳に達する日後の最初の4月1日から満22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間（以下「特定期間」という。）にある子がいる場合における扶養手当の月額は、前項の規定にかかわらず、5,000円に特定期間にある当該扶養親族たる子の数を乗じて得た額を同項の規定による額に加算した額とする。

第12条 新たに職員となった者に扶養親族がある場合、又は職員に次の各号のいずれかに掲げる事実が生じた場合においては、その職員は、直ちにその旨を任命権者に届け出なければならない。

(1) 新たに扶養親族としての要件を具備するに至った者がある場合

(2) 扶養親族としての要件を欠くに至った者がある場合（扶養親族たる子又は前条第2項第2号若しくは第4号に該当する扶養親族が、満22歳に達した日以後の最初の3月31日の経過により、扶養親族たる要件を欠くに至った場合を除く。）

2 扶養手当の支給は、新たに職員となった者に扶養親族がある場合においてはその者が職員となった日、職員に扶養親族で前項の規定による届出に係るものがない場合においてその職員に同項第1号に掲げる事実が生じたときは、その事実が生じた日の属する月の翌月（これらの日が月の初日であるときは、その日の属する月）から開始し、扶養手当を受けている職員が離職し、又は死亡した場合においては、それぞれその者が離職し、又は死亡した日、扶養手当を受けている職員の扶養親族で前項の規定による届出に係るものの全てが扶養親族たる要件を欠くに至った場合においては、その事実が生じた日の属する月（これらの日が月の初日であるときは、その日の属する月の前月）をもって終る。ただし、扶養手当の支給の開始については、前項の規定による届出が、これに係る事実が生じた日から15日を経過した後にされたときは、その届出を受理した日の属する月の翌月（その日が月の初日であるときは、その属する月）から行うものとする。

3 扶養手当は、次の各号のいずれかに掲げる事実が生じた場合においては、その事実が生じた日の属する月の翌日（これらの日が月の初日であるときは、その日の属する月）からその支給額を改定する。前項ただし書きの規定は、第1号に掲げる事実が生じた場合における扶養手当の支給額の改定について準用する。

(1) 扶養手当を受けている職員に更に第1項第1号に掲げる事実が生じた場合

(2) 扶養手当を受けている職員の扶養親族で第1項の規定による届出に係るものの一部が扶養親族たる要件を欠くに至った場合

(3) 職員の扶養親族たる子で第1項の規定による届出に係るもののうち特定期間にある子でなかった者が特定期間にある子となった場合

(住居手当)

第12条の2 住居手当は、自ら居住するため住宅(貸間を含む。)を借り受け、月額16,000円を超える家賃(使用料を含む。以下同じ。)を支払っている職員(規則で定める職員を除く。)に支給する。

2 住居手当の月額は、次の各号に掲げる職員の区分に応じて、当該各号に定める額(その額に100円未満の端数を生じたときは、これを切り捨てた額)とする。

(1) 月額23,000円以下の家賃を支払っている職員 家賃の月額から12,000円を控除した額

(2) 月額27,000円を超える家賃を支払っている職員 家賃の月額から27,000円を控除した額の2分の1(その控除した額の2分の1が17,000円を超えるときは17,000円)を11,000円に加算した額

3 前2項に規定するもののほか、住居手当の支給に関し必要な事項は、規則で定める。

(通勤手当)

第12条の3 通勤手当は、次に掲げる職員に支給する。

(1) 通勤(職員が勤務のため、その者の住居と吉井川荘との間を往復することをいう。以下本条において同じ。)のため交通機関又は有料道路(以下「交通機関等」という。)を利用して、その運賃又は料金(以下「運賃等」という。)を負担することを常例とする職員(交通機関等を利用しなければ通勤することが著しく困難である職員以外の職員であって交通機関等を利用しないで徒歩により通勤するものとした場合の通勤距離(職員の住居から吉井川荘までに至る経路のうち一般に利用し得る最短の長さによるものとする。以下本項において同じ。)が片道2キロメートル未満であるもの及び第3号に掲げる職員を除く。)

(2) 通勤のため自動車その他の交通の用具で規則で定めるもの(以下「自動車等」という。)を使用することを常例とする職員(自動車等を使用しなければ通勤することが著しく困難である職員以外の職員であって自動車等を使用しないで徒歩により通勤するものとした場合の通勤距離が片道2キロメートル未満であるもの及び次号に掲げる職員を除く。)

(3) 通勤のため交通機関等を利用してその運賃等を負担し、かつ、自動車等を使用することを常例とする職員(交通機関等を利用し、又は自動車等を使用しなければ通勤することが著しく困難である職員以外の職員であって、交通機関等を利用せず、かつ、自動車等を使用しないで徒歩により通勤するものとした場合の通勤距離が片道2キロメートル未満であるものを除く。)

2 通勤手当の月額は、次の各号に掲げる職員の区分に応じて、当該各号に掲げる額とする。

(1) 前項第1号に掲げる職員 支給単位期間につき、規則で定めるところにより算出した当該職員の支給単位期間の通勤に要する運賃等の額に相当する額(以下この号及び次項において「運賃等相当額」という。)。ただし、運賃等相当額を支給単位期間の月数で除して得た額(以下この号及び第3号において「1箇月当たりの運賃等相当額」という。)が150,000円を超えるときは、支給単位期間につき、150,000円に支給単位期間の月数を乗じて得た額(当該職員が2以上の交通機関等を利用するものとして当該運賃等の額を算出する場合において、1箇月当たりの運賃等相当額の合計額が150,000円を超えるときは、当該職員の通勤手当に係る支給単位期間のうち最も長い支給単位期間につき、150,000円に当該支給単位期間の月数を乗じて得た額)

(2) 前項第2項に掲げる職員 次に掲げる職員の区分に応じて、それぞれ次に掲げる額
ア 自動車等の使用距離(以下この号において「使用距離」という。)が片道5キロメートル未満である職員 2,000円

イ	使用距離が片道5キロメートル以上10キロメートル未満である職員	4,200円
ウ	使用距離が片道10キロメートル以上15キロメートル未満である職員	7,100円
エ	使用距離が片道15キロメートル以上20キロメートル未満である職員	10,400円
オ	使用距離が片道20キロメートル以上25キロメートル未満である職員	13,500円
カ	使用距離が片道25キロメートル以上30キロメートル未満である職員	16,600円
キ	使用距離が片道30キロメートル以上35キロメートル未満である職員	19,700円
ク	使用距離が片道35キロメートル以上40キロメートル未満である職員	22,800円
ケ	使用距離が片道40キロメートル以上45キロメートル未満である職員	25,900円
コ	使用距離が片道45キロメートル以上50キロメートル未満である職員	29,100円
サ	使用距離が片道50キロメートル以上55キロメートル未満である職員	32,300円
シ	使用距離が片道55キロメートル以上60キロメートル未満である職員	35,500円
ス	使用距離が片道60キロメートル以上65キロメートル未満である職員	38,700円
セ	使用距離が片道65キロメートル以上70キロメートル未満である職員	42,200円
ソ	使用距離が片道70キロメートル以上75キロメートル未満である職員	45,700円
タ	使用距離が片道75キロメートル以上80キロメートル未満である職員	49,200円
チ	使用距離が片道80キロメートル以上85キロメートル未満である職員	52,700円
ツ	使用距離が片道85キロメートル以上90キロメートル未満である職員	56,200円
テ	使用距離が片道90キロメートル以上95キロメートル未満である職員	59,600円
ト	使用距離が片道95キロメートル以上100キロメートル未満である職員	63,000円
ナ	使用距離が片道100キロメートル以上である職員	66,400円

(3) 前項第3号に掲げる職員 交通機関等を利用せず、かつ、自動車等を使用しないで徒歩により通勤するものとした場合の通勤距離、交通機関等の利用距離、自動車等の使用距離等の事情を考慮して規則で定める区分に応じ、前2号に定める額(1箇月当たりの運賃相当額及び前号に定める額の合計額150,000円を超えるときは、その者の通勤手当に係る支給単位期間のうち最も長い支給単位期間につき、55,000円に当該支給単位期間の月数を乗じて得た額)、第1号に定める額又は前号に定める額

3 前2項に規定するもののほか、通勤の事情の変更に伴う支給額の改定その他通勤手当の支給に関し必要な事項は、規則で定める。

(特殊勤務手当)

第12条の4 著しく危険、不快、不健康又は困難な勤務その他著しく特殊な勤務で、給与上特別の考慮を必要とし、かつ、その特殊性を給料で考慮することが適当でないと認められるものに従事する職員には、その勤務の特殊性に応じて特殊勤務手当を支給する。

2 特殊勤務手当の種類、支給される職員の範囲、支給額その他特殊勤務手当の支給に関し必要な事項は、別に規則で定める。

(管理職員特別勤務手当)

第12条の5 第10条第1項の規定に基づく規則で定める職員が、災害への対処その他の臨時又は緊急の必要により正規の勤務時間以外の時間に勤務した場合は、当該職員には、管理職員特別勤務手当を支給する。

2 管理職員特別勤務手当の額及び支給に関し必要な事項は、規則で定める。

(給与の減額)

第13条 職員が勤務しないときは、勤務時間条例第7条に規定する時間外代休時間、勤務時間条例第10条に規定する祝日法による休日(勤務時間条例第11条第1項の規定により代休日を指定されて、当該休日に割り振られた勤務時間の全部を勤務した職員にあっては、当該休日に代わる代休日。以下「祝日法による休日等」という。)又は勤務時間条例第10条に規定する年末年始の休日(勤務時間条例第11条第1項の規定により代休日を指定されて、当該休日に割り振られた勤務時間の全部を勤務した職員にあっては、当該休日に代

わる代休日。以下「年末年始の休日等」という。)及び有給休暇並びに柵原吉井特別養護老人ホーム組合職員の職務に専念する義務の特例に関する条例(昭和55年組合条例第14号)に規定に基づき、職務専念義務を免除された場合(給与を減額する旨を定められている場合を除く。)を除き、その勤務しない1時間につき、第17条に規定する勤務1時間当たりの給与額を減額して給与を支給する。

(時間外勤務手当)

第14条 正規の勤務時間を超えて勤務することを命ぜられた職員には、正規の勤務時間を超えて勤務した全時間に対して、勤務1時間につき、第17条に規定する勤務1時間当たりの給与額に正規の勤務時間を超えてした次に掲げる勤務の区分に応じてそれぞれ100分の125から100分の150までの範囲内で規則で定める割合(その勤務が午後10時から翌日の午前5時までの間である場合は、その割合に100分の25を加算した割合)を乗じて得た額を時間外勤務手当として支給する。

(1) 正規の勤務時間が割り振られた日(次条の規定により正規の勤務時間中に勤務した職員に休日勤務手当が支給されることとなる日を除く。次項において同じ。)における勤務

(2) 前号に掲げる勤務以外の勤務

2 定年前再任用短時間勤務職員が正規の勤務時間が割り振られた日ににおいて、正規の勤務時間を超えてした勤務のうち、その勤務の時間とその勤務をした日における正規の勤務時間との合計が7時間45分に達するまでの間の勤務に対する前項の規定の適用については、同項中「正規の勤務時間を超えてした次に掲げる勤務の区分に応じてそれぞれ100分の125から100分の150までの範囲内で規則で定める割合」とあるのは「100分の100」とする。

3 第1項の規定にかかわらず、勤務時間条例第5条の規定により、あらかじめ同条例第3条第2項又は第4条により割り振られた1週間の正規の勤務時間(以下この条において「割振り変更前の正規の勤務時間」という。)を超えて勤務することを命ぜられた職員には、正規の勤務時間のうち割振り変更前の正規の勤務時間を超えて勤務した全時間(規則で定める時間を除く。)に対して、勤務1時間につき、第17条に規定する勤務1時間当たりの給与額に100分の25から100分の50までの範囲内で規則で定める割合を乗じて得た額を時間外勤務手当として支給する。ただし、定年前再任用短時間勤務職員が、勤務時間条例第5条の規定により、割振り変更前の正規の勤務時間を超えて勤務することを命ぜられてした勤務のうち、その勤務の時間と割振り変更前の正規の勤務時間との合計が38時間45分に達するまでの間の勤務については、この限りでない。

4 正規の勤務時間を超えて勤務することを命ぜられ、正規の勤務時間を超えて勤務した(勤務時間条例第3条第1項、第4条及び第5条の規定に基づく週休日における勤務のうち規則で定めるものを除く。)の時間が1箇月について60時間を超えた職員には、その60時間を超えて勤務した全時間に対して、第1項の規定にかかわらず、勤務1時間につき第17条に規定する勤務1時間当たりの給与額に100分の150(その勤務が午後10時から翌日の午前5時までの間である場合には、100分の175)を乗じて得た額を時間外勤務手当として支給する。

5 勤務時間条例第7条第1項に規定する時間外代休時間を指定された場合において、当該時間外代休時間に職員が勤務しなかったときは、前項に規定する60時間を超えて勤務した全時間のうち当該時間外代休時間に指定に代えられた時間外勤務手当の支給に係る時間に対しては、当該時間1時間につき第17条に規定する勤務1時間当たりの給与額に100分の150(その時間が午後10時から翌日の午前5時までの間である場合には、その割合に100分の25を加算した割合)を減じた割合を乗じて得た額の時間外勤務手当を支給することを要しない。

- 6 第2項に規定する7時間45分に達するまでの間の業務に係る時間について前2項の規定に適用がある場合における当該時間に対する前項の規定の適用については、同項中「第1項に規定する規則で定める割合」とあるのは、「100分の100」とする。

(休日勤務手当)

第15条 休日勤務手当は、祝日法による休日(毎日曜日を勤務を要しない日と定められている職員以外の職員にあっては、当該祝日法による休日が、これらの規定に基づく勤務を要しない日に当たるときは、別に定める日)及び12月29日から翌年1月3日までの日(祝日法による休日を除く。以下「年末年始の休日」という。)において、正規の勤務時間中に勤務することを命ぜられた職員に対し、正規の勤務時間中に勤務した全時間について、勤務1時間につき、第17条に規定する勤務1時間当たりの給与額に100分の125から100分の150までの範囲内で規則で定める割合を乗じて得た額を支給する。

(夜間勤務手当)

第16条 正規の勤務時間として午後10時から翌日の午前5時までの間に勤務する職員には、その間に勤務した全時間に対して、勤務1時間につき、第17条に規定する勤務1時間当たりの給与額の100分の25を夜間勤務手当として支給する。ただし、定額で支給する場合は別途規則で定める。

(端数計算)

第16条の2 第13条に規定する勤務1時間当たりの給与額及び第14条から前条までに規定する勤務1時間当たりの給与額の100分の150、100分の125又は100分の25の額を算定する場合において、当該額に50銭未満の端数を生じたときはこれを切り捨て、50銭以上1円未満の端数を生じたときは、これを1円に切り上げるものとする。

(勤務1時間当たりの給与額の算出)

第17条 第13条から第16条までに規定する勤務1時間当たりの給与額は、給料の月額を1年間に於ける1ヶ月平均所定労働時間で除した額とするが、給料の月額には扶養手当、通勤手当、住居手当、臨時の手当は含まないものとする。

(宿日直手当)

第18条 宿日直勤務を命ぜられた職員には、その勤務1回につき6,000円を超えない範囲内において規則で定める額を宿日直手当として支給する。ただし、土曜日又はこれに相当する日に退庁時から引き続いて行われる宿直勤務にあっては、その額は6,300円を超えない範囲内において規則で定める額とする。

- 2 前項の勤務は、第14条から第16条までの勤務には含まれないものとする。

(時間外勤務手当等に関する規定の適用除外)

第19条 第14条、第15条及び第16条の規定は、第10条第1項に規定する職にある職員に適用しない。

(期末手当)

第20条 期末手当は、6月1日及び12月1日(以下この条から第20条の3までにおいてこれらの日を「基準日」という。)にそれぞれ在職する職員に対して、それぞれ基準日の属する月の規則で定める日(次条及び第20条の3においてこれらの日を支給日という。)に支給する。これらの基準日前1箇月以内に退職し、又は死亡した職員(第24条第7項の規定の適用を受ける職員及び規則で定める職員を除く。)についても同様とする。

- 2 期末手当の額は、期末手当の基礎額に100分の126.25を乗じて得た額に、基準日以前6箇月以内の期間におけるその者の在職期間の次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める割合を乗じて得た額とする。

- (1) 6箇月 100分の100
- (2) 5箇月以上6箇月未満 100分の80
- (3) 3箇月以上5箇月未満 100分の60

- (4) 3箇月未満 100分の30
- 3 定年前再任用短時間勤務職員に対する前項の規定の適用については、同項中「100分の126.25」とあるのは「100分の71.25」とする。
- 4 第2項の期末手当基礎額は、それぞれの基準日現在(退職し、又は死亡した職員にあっては、退職し、又は死亡した日現在)において職員が受けるべき給料及び扶養手当の月額合計額とする。
- 5 給料表(一)の適用を受ける職員でその職務の級が3級以上で規則で定めるもの並びに同表以外の給料表の適用を受ける職員で職務の複雑、困難及び責任の度等を考慮してこれに相当する職員として当該各給料表につき規則で定めるものについては、前項の規定にかかわらず、同項に規定する合計額に、給料の月額に職制上の段階、職務の級等を考慮して規則で定める職員の区分に応じて100分の15を超えない範囲内で規則で定める割合を乗じて得た額を加算した額を第2項の期末手当基礎額とする。
- 6 第2項に規定する在職期間の算定に関し必要な事項は、規則で定める。
- 第20条の2 次の各号のいずれかに該当する者には、前条第1項の規定にかかわらず、当該各号の基準日に係る期末手当(第4号に掲げる者にあつては、その支給を一時差し止めた期末手当)は、支給しない。
- (1) 基準日から当該基準日に対応する支給日の前日までの間に法第29条第1項の規定による懲戒免職の処分を受けた職員
- (2) 基準日から当該基準日に対応する支給日の前日までの間に法第28条第4項の規定により失職した職員(法第16条第1号に該当して失職した職員を除く。)
- (3) 基準日前1箇月以内又は基準日から当該基準日に対応する支給日の前日までの間に離職した職員(前2号に掲げる者を除く。)で、その離職した日から当該支給日の前日までの間に禁固以上の刑に処されたもの
- (4) 次条第1項の規定により期末手当の支給を一時差し止める処分を受けた者(当該処分を取り消された者を除く。)で、その者の在職期間中の行為に係る刑事事件に関し禁固以上の刑に処されたもの
- 第20条の3 任命権者は、支給日に期末手当を支給することとされていた職員で当該支給日の前日までに離職したものが次の各号のいずれかに該当する場合は、当該期末手当の支給を一時差し止めることができる。
- (1) 離職した日から当該支給日の前日までの間に、その者の在職期間中の行為に係る刑事事件に関して、その者が起訴(当該起訴に係る犯罪について禁固以上の刑が定められているものに限り、刑事訴訟法(昭和23年法律第131号)第6編に規定する略式手続によるものを除く。第3項において同じ。)をされ、その判決が確定していない場合
- (2) 離職した日から当該支給日の前日までの間に、その者の在職期間中の行為に係る刑事事件に関して、その者が逮捕された場合又はその者から聴取した事項若しくは調査により判明した事実に基づきその者に犯罪があると考えに至った場合であつて、その者に対し期末手当を支給することが、公務に対する国民の信頼を確保し、期末手当に関する制度の適正かつ円滑な実施を維持する上で重大な支障を生ずると認めるとき。
- 2 前項の規定による期末手当の支給を一時差し止める処分(以下この条において「一時差止処分」という。)を行う場合には、その旨を書面で当該一時差止処分を受けるべき者に通知しなければならない。
- 3 前項の規定により、一時差止処分を行う旨の通知をする場合において、当該一時差止処分を受ける者の所在が知れないときは、通知すべき内容を告示することをもって通知に代えることができる。この場合においては、その告示をした日から起算して2週間を経過した日に、通知が当該一時差止処分を受けるべき者に到達したものとみなす。
- 4 一時差止処分を受けた者は、行政不服審査法(平成26年法律第68号)第18条第1項本文に

規定する期間が経過した後においては、当該一時差止処分後の事情の変化を理由に、当該一時差止処分をした者に対し、その取消しを申し立てることができる。

- 5 任命権者は、一時差止処分について、次の各号のいずれかに該当するに至った場合には、速やかに当該一時差止処分取り消さなければならない。ただし、第3号に該当する場合において、一時差止処分を受けた者がその者の在職期間中の行為に係る刑事事件に関し現に逮捕されているときその他これを取り消すことが一時差止処分の目的に明らかに反すると認めるときは、この限りでない。
 - (1) 一時差止処分を受けた者が当該一時差止処分の理由となった行為に係る刑事事件に関し禁固以上の刑に処されなかった場合
 - (2) 一時差止処分を受けた者について、当該一時差止処分の理由となった行為に係る刑事事件につき公訴を提起しない処分があった場合
 - (3) 一時差止処分を受けた者がその者の在職期間中の行為に係る刑事事件に関し起訴されることなく当該一時差止処分に係る期末手当の基準日から起算して1年を経過した場合
- 6 前項の規定は、任命権者が、一時差止処分後に判明した事実又は生じた事情に基づき、期末手当の支給を差し止める必要がなくなったとして当該一時差止処分を取り消すことを妨げるものではない。
- 7 任命権者は、一時差止処分を行う場合は、当該一時差止処分を受けるべき者に対し、当該一時差止処分の際、一時差止処分の事由を記載した説明書を交付しなければならない。
- 8 任命権者は、一時差止処分を行おうとする場合は、あらかじめ、管理者に通知しなければならない。一時差止処分を取り消した場合も、同様とする。
- 9 前各号に規定するもののほか、一時差止処分に関し必要な事項は、規則で定める。

(勤勉手当)

- 第21条 勤勉手当は、6月1日及び12月1日(以下この項から第3項までにおいてこれらの日を「基準日」という。)にそれぞれ在職する職員に対し、基準日以前6箇月以内の期間における当該職員の勤務成績に応じて、それぞれ基準日の属する月の規則で定める日に支給する。これらの基準日前1箇月以内に退職し、若しくは法第16条第1号に該当して同法第28条第4項の規定により失職し、又は死亡した職員(規則で定める職員を除く。)についても、同様とする。
- 2 勤勉手当の額は、勤勉手当基礎額に、任命権者が規則の定める基準に従って定める割合を乗じて得た額とする。この場合において、任命権者が支給する勤勉手当の額の、次の各号に掲げる職員の区分ごとの総額は、当該各号に定める額を超えてはならない。
 - (1) 前項の職員のうち再任用職員以外の職員 当該職員の勤勉手当基礎額に当該職員がそれぞれの基準日現在(退職し、又は死亡した日現在。次項において同じ。)において受けるべき扶養手当の月額及びこれに対する地域手当の月額の合計額を加算した額には100分の105を乗じて得た額の総額
 - (2) 前項の職員のうち定年前再任用短時間勤務職員 当該定年前再任用短時間勤務職員の勤勉手当基礎額に、100分の106.25を乗じて得た額の総額
 - 3 前項の勤勉手当基礎額は、それぞれその基準日現在において職員が受けるべき給料の月額とする。
 - 4 第20条第5項の規定は、第2項の勤勉手当基礎額について準用する。この場合において、同条第5項中「前項」とあるのは、「第21条第3項」と読み替えるものとする。
 - 5 前2条の規定は、第1項の規定による勤勉手当の支給について準用する。この場合において、第20条の2中「前条第1項」とあるのは「第21条第1項」と、同条第1号中「基準日から」とあるのは「基準日(第21条第1項に規定する基準日をいう。以下この条及び次条

において同じ。)から」と、「支給日」とあるのは「支給日(同項に規定する規則で定める日をいう。以下この条及び次条において同じ。)」と読み替えるものとする。

(管理職手当等の支給方法)

第22条 管理職手当、扶養手当、時間外勤務手当、休日勤務手当、夜間勤務手当、宿日直手当、処遇改善手当、特定処遇改善手当、支援手当、期末手当及び勤勉手当の支給方法に関し必要な事項は、規則で定める。

2 第11条から第12条まで及び第12条の4の規定は、地方公務員の育児休業等に関する法律(平成3年法律第110号)第18条第1項の規定により採用された職員には適用しない。

(会計年度任用職員の給与)

第23条 法第22条の2第1項に規定する会計年度任用職員の給与については、この条例の規定にかかわらず、常勤の職員の給与との権衡、その職務の特殊性等を考慮して、別に条例で定める。

(休職者の給与)

第24条 職員が公務上負傷し、若しくは疾病にかかり、又は通勤(地方公務員災害補償法(昭和42年法律第121号)第2条第2項及び第3項に規定する通勤をいう。以下同じ。)により負傷し、若しくは疾病にかかり、法第28条第2項第1号に掲げる事由に該当して休職にされたときは、その休職の期間中、これに給与の全額を支給する。

2 職員が結核性疾患にかかり、法第28条第2項第1号に掲げる事由に該当して休職されたときは、その休職の期間が満2年に達するまでは、これに給料、扶養手当、住居手当及び期末手当のそれぞれ100分の80を支給することができる。

3 職員が前2項以外の心身の故障により法第28条第2項第1号に掲げる事由に該当して休職にされたときは、その休職の期間が満1年に達するまでは、これに給料、扶養手当、住居手当及び期末手当のそれぞれ100分の80を支給することができる。

4 職員が法第28条第2項第2号に掲げる事由に該当して休職にされたときは、その休職期間中、これに給料、扶養手当及び住居手当のそれぞれ100分の60以内を支給することができる。

5 職員が法第27条第2項の規定に基づく休職の事由又は条例で定める場合のいずれかに該当して休職にされたときは、その休職の期間中、これに給料、扶養手当、住居手当及び期末手当のそれぞれ100分の100以内を支給することができる。

6 法第27条第2項及び第28条第2項の規定により休職にされた職員には、他の条例に別段の定めがない限り、前各号に定める給与を除くほか、いかなる給与も支給しない。

7 第2項、第3項又は第5項に規定する職員が、当該各号に規定する期間内で第20条第1項に規定する基準日前1箇月以内に退職し、又は死亡したときは、同項の規定により規則で定める日に、第2項、第3項又は第5項の例による額の期末手当を支給することができる。ただし、規則で定める職員については、この限りでない。

8 前項の規定の適用を受ける職員の期末手当の支給については、第20条の2及び第20条の3の規定を準用する。この場合において、第20条の2中「前条第1項」とあるのは、「第24条第7項」と読み替えるものとする。

(専従休職者の給与)

第25条 法第55条の2第1項ただし書の許可を受けた職員には、その許可が効力を有する間は、いかなる給与も支給しない。

(給与からの控除)

第26条 法第25条第2項の規定により、職員の給与の支給に際してその給与から次に掲げるものの額に相当する額を控除することができる。

(1) 岡山市町村総合事務組合の掛金及び貸付金の償還

- (2) 岡山市市町村職員共済組合の積立貯金及び貸付金の償還金
- (3) 団体生命保険契約に基づく保険会社の生命保険料又は団体損害保険契約に基づく保険会社の損害保険料(職員本人が契約したものに限る。)
- (4) 前3項に掲げるもののほか、これに準ずるもの及び任命権者が定めるもの(委任)

第27条 この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行し、昭和55年4月1日から適用する。

附 則(昭和55年12月24日組合条例第18号)

この条例は、公布の日から施行し、昭和55年4月1日から適用する。

附 則(昭和56年9月9日組合条例第22号)

この条例は、公布の日から施行し、昭和56年9月1日から適用する。

附 則(昭和56年12月26日組合条例第23号)

(施行期日等)

- 1 この条例は、公布の日から施行し、改正後の柵原町吉井町特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例(以下「改正後の条例」という。)の規定は、昭和56年4月1日から適用する。

(給与の内払)

- 2 改正後の条例の規定を適用する場合においては、改正前の条例の規定に基づいて支給された給与は、改正後の条例の規定に基づく給与の内払とみなす。

附 則(昭和57年4月1日組合条例第24号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(昭和58年12月21日組合条例第28号)

この条例は、公布の日から施行し、昭和58年4月1日から適用する。

附 則(昭和59年3月30日組合条例第29号)

この条例は、公布の日から施行し、昭和59年4月1日から適用する。

附 則(昭和59年12月25日組合条例第31号)

この条例は、公布の日から施行し、昭和59年4月1日から適用する。

附 則(昭和60年12月21日組合条例第32号)

(施行期日等)

- 1 この条例は、公布の日から施行する。ただし、第16条、第19条第2項及び第20条の改正規定は昭和61年1月1日から、第10条第4項及び附則第5項の改正規定は同年6月1日から施行する。

- 2 この条例(前項ただし書に規定する改正規定を除く。)による改正後の柵原町吉井町特別養護老人ホーム組合の職員の給与に関する条例(以下「改正後の条例」という。)の規定は昭和60年7月1日から適用する。

(職務の級への切替え)

- 3 昭和60年7月1日(以下「切替日」という。)の前日から引き続き在職する職員であつて、同日においてその者が属していた職務の等級(以下「旧等級」という。)が附則別表第一に掲げられているものの切替日における職務の級は、旧等級に対応する同表の職務の級欄に定める職務の級とする。この場合において、同欄に2の職務の級が掲げられているときは管理者の定めるところにより、そのいずれかの職務の級とする。

(号給の切替え等)

- 4 前項の規定により切替日における職務の級を定められる職員の切替日における号給(以下「新号給」という。)は、切替日の前日においてその者が受けていた号給(以下「旧号給」という。)に対応する附則別表第二の新号給欄に定める号給とする。

(旧号給との基礎)

- 5 附則第3項から前項までの規定の適用については、職員が属していた職務の等級及びその者が受けていた号給又は給料月額、改正前の条例及びこれに基づく規則の規定に従って定められたものでなければならない。

(給与の内払)

- 6 改正後の条例の規定を適用する場合においては、改正前の条例の規定に基づいて支給された給与は、改正後の条例の規定による給与の内払とみなす。

(規則への委任)

- 7 附則第3項から前項までに定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附則別表第一 俸給表の適用を受ける職員の職務の級への切替表
(附則第3項関係)

俸 給 表	旧 等 級	職 務 の 級
給料表(一)	1級	1級
	2級	
	3級	2級
	4級	3級
	5級	
	6級	4級
	7級	5級
	8級	6級
給料表(二)	1級	1級
	2級	2級
	3級	3級
	4級	
	5級	4級
給料表(三)	1級	1級
	2級	2級
	3級	3級

附則別表第二 給料表(二)の1級となる職員以外の職員の号俸の切替表(附則第4項関係)
給料表(一)の適用を受ける職員

旧 号 俸	新 号 俸						
	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級
1		1	1				
2	1	2	2	1	1	1	1
3	2	3	3	2	1	2	1
4	3	4	4	3	1	3	1
5	4	5	5	4	2	4	2
6	5	6	6	5	3	5	3
7	6	7	7	6	4	6	4
8	7	8	8	7	5	7	5
9	8	9	9	8	6	8	6
10	9	10	10	9	7	9	7
11	10	11	11	10	8	10	8
12	11	12	12	11	9	11	9
13	12	13	13	12	10	12	10
14	13	14	14	13	11	13	11
15	14	15	15	14	12	14	12
16	15	16	16	15	13	15	13
17	16	17	17	16	14	16	14
18		18	18	17	15	17	15
19		19	19	18	16	18	16
20			20	19	16	19	17

21			21	20	17	20	18
22			22	21	17	21	18
23			23	22	18	22	19
24			24	23	19		
25				24	19		
26				25	20		

給料表(二)の適用を受ける職員

旧 号 俸	新 号 俸
	2 級
1	1
2	2
3	3
4	4
5	5
6	6
7	7
8	8
9	9
10	10
11	11
12	12
13	13
14	14
15	15
16	16
17	17
18	18
19	19
20	20
21	21
22	22
23	23
24	24
25	25
26	
27	
28	

給料表(三)の適用を受ける職員

旧 号 俸	新 号 俸		
	1 級	2 級	3 級
1	1	1	1
2	2	2	2
3	3	3	3
4	4	4	4
5	5	5	5
6	6	6	6
7	7	7	7
8	8	8	8
9	9	9	9
10	10	10	10
11	11	11	11
12	12	12	12
13	13	13	13
14	14	14	14
15	15	15	15
16	16	16	16
17	17	17	17
18	18	18	18
19	19	19	19
20	20	20	20
21	21	21	21
22	22	22	22
23	23	23	23
24	24	24	24
25	25	25	25
26	26	26	26
27	27	27	27
28	28	28	28
29	29	29	
30		30	

備考 これらの表の新号俸欄中「1級」等とあるのは、切替日においてその者が属することとなる職務の級を示す。

附則別表第三 給料表(二)の1級となる職員の号俸の切替表(附則第4項関係)

旧 号 俸		新 号 俸
5 等 級	4 等 級	
1		1
2		2
3		3
4		4
5	1	5

6	2	6
7	3	7
8	4	8
9	5	9
10	6	10
11	7	11
12	8	12
13	9	13
14	10	14
15	11	15
16	12	16
17	13	17
18	14	18
19		
20	15	19
21		
22	16	20
23	17	21
24		
25	18	22
26	19	23
27		
28	20	24
29	21	25
	22	26
	23	27
	24	28
	25	29

附 則(昭和61年12月20日組合条例第33号)

(施行期日等)

- 1 この条例は、公布の日から施行する。ただし、第19条の改正規定は、昭和62年1月1日から施行する。
- 2 この条例(前項ただし書に規定する改正規定を除く。)による改正後の柵原町吉井町特別養護老人ホーム組合の職員の給与に関する条例の規定は昭和61年4月1日から適用する。
(給与の内払)
- 3 改正後の条例の規定を適用する場合においては、改正前の条例の規定に基づいて支給された給与は、改正後の条例の規定による給与の内払とみなす。

附 則(昭和62年12月26日組合条例第34号)

(施行期日等)

- 1 この条例は、公布の日から施行し、改正後の柵原町吉井町特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例の規定は、昭和62年4月1日から適用する。
(切替期間における異動者の昇給等)
- 2 切替日からこの条例の施行の日の前日までの間(以下「切替期間」という。)において、この条例による改正前の柵原町吉井町特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例

(以下「改正前の条例」という。)の規定により、その属する職務の級又はその受ける号給若しくは給料月額に異動のあった職員のうち、管理者の定める職員の改正後の条例の規定による当該適用又は異動の日における号給又は給料月額及びこれらを受けることとなる期間は、管理者の定めるところによる。

(切替日前の異動者の号給等の調整)

- 3 切替日前に職務の級を異にして異動した職員及び管理者の定めるこれに準ずる職員の切替日における号給又は給料月額及びこれらを受けることとなる期間については、その者が切替日において職務の級を異にする異動等をしたものとした場合との権衡上必要と認められる限度において、管理者の定めるところにより、必要な調整を行うことができる。

(旧号給等の基礎)

- 4 前2項の規定の適用については、職員が属していた職務の級及びその者が受けていた号給又は給料月額は、改正前の条例及びこれに基づく規則の規定に従って定められたものでなければならない。

(給与の内払)

- 5 改正後の条例の規定を適用する場合においては、改正前の条例の規定に基づいて支給された給与は、改正後の条例の規定による給与の内払とみなす。

(その他)

- 6 附則第2項から前項までに定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、管理者が定める。

附 則(昭和63年12月27日組合条例第37号)

(施行期日等)

- 1 この条例は、公布の日から施行する。ただし、第10条第2項第2号及び第4号の改正規定は、昭和64年4月1日から施行する。
- 2 この条例(前項ただし書に規定する改正規定を除く。以下同じ。)による改正後の柵原町吉井町特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例(以下「改正後の条例」という。)の規定は、昭和63年4月1日から適用する。

(最高号給等の切替え等)

- 3 昭和63年4月1日(以下「切替日」という。)の前日において職務の級の最高の号給又は最高の号給を超える給料月額を受けていた職員の切替日における号給又は給料月額及びこれらを受ける期間に通算されることとなる期間は、管理者が定める。

(切替期間における異動者の号給等)

- 4 切替日からこの条例の施行の日の前日までの間(以下「切替期間」という。)において、この条例による改正前の柵原町吉井町特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例(以下「改正前の条例」という。)の規定により、新たに給料表の適用を受けることとなった職員及びその属する職務の級又はその受ける号給若しくは給料月額に異動のあった職員のうち管理者の定める職員の改正後の条例の規定による当該適用又は異動の日における号給又は給料月額及びこれらを受けることとなる期間は管理者の定めるところによる。

(切替日前の異動者の号給等の調整)

- 5 切替日前に職務の級を異にして異動した職員及び管理者の定めるこれに準ずる職員の切替日における号給又は給料月額及びこれらを受けることとなる期間については、その者が切替日において職務の級を異にする異動等をしたものとした場合との権衡上必要と認められる限度において管理者の定めるところにより、必要な調整を行うことができる。

(旧号給等の基礎)

- 6 前3項の規定の適用については、職員が属していた職務の級及びその者が受けていた号給又は給料月額は、改正前の条例及びこれに基づく規則の規定に従って定められたもの

でなければならない。

(給与の内払)

- 7 改正後の条例の規定を適用する場合においては、改正前の条例の規定に基づいて支給された給与は、改正後の条例の規定による給与の内払とみなす。

(その他)

- 8 附則第3項から前項までに定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、管理者が定める。

附 則(平成元年12月20日組合条例第39号)

(施行期日等)

- 1 この条例は、公布の日から施行し、この条例による改正後の柵原町吉井町特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例(以下「改正後の条例」という。)の規定は、平成元年4月1日から適用する。

(最高号給等の切替え等)

- 2 平成元年4月1日(以下「切替日」という。)の前日において職務の級の最高の号給又は最高の号給を超える給料月額及びこれらを受ける期間に通算されることになる期間は、管理者が定める。

(切替期間における異動者の号給等)

- 3 切替日からこの条例の施行の日の前日までの間(以下「切替期間」という。)において、この条例による改正前の柵原町吉井町特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例(以下「改正前の条例」という。)の規定により、新たに給料表の適用を受けることとなった職員及びその属する職務の級又はその受ける号給若しくは給料月額に異動のあった職員のうち、管理者の定める職員の改正後の条例の規定による当該適用又は異動の日における号給又は給料月額及びこれらを受けることとなる期間は管理者の定めるところによる。

(切替日前の異動者の号給等の調整)

- 4 切替日前に職務の級を異にして異動した職員及び管理者の定めるこれに準ずる職員の切替日における号給又は給料月額及びこれらを受けることとなる期間については、その者が切替日において職務の級を異にする異動等をしたものとした場合との権衡上必要と認められる限度において管理者の定めるところにより、必要な調整を行うことができる。

(旧号給等の基礎)

- 5 前3項の規定の適用については、職員が属していた職務の級及びその者が受けていた号給又は給料月額は、改正前の条例及びこれに基づく規則の規定に従って定められたものでなければならない。

(給料の内払)

- 6 改正後の条例の規定を適用する場合においては、改正前の条例の規定に基づいて支給された給与は、改正後の条例の規定による給与の内払とみなす。

(その他)

- 7 附則第2項から前項までに定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は管理者が定める。

附 則(平成2年12月25日組合条例第40号)

(施行期日等)

- 1 この条例は、公布の日から施行する。ただし、第24条第1項の改正規定及び附則第8項の規定は、平成3年1月1日から施行する。

- 2 この条例(前項ただし書に規定する改正規定を除く。)による改正後の柵原町吉井町特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する規定は、平成2年4月1日から適用する。

(最高号給等の切替え等)

- 3 平成2年4月1日(以下「切替日」という。)の前日において職務の級の最高の号給又は最高の号給を超える給料月額を受けていた職員の切替日における号給又は給料月額及びこれらを受ける期間に通算されることとなる期間は、管理者が定める。
(切替期間における異動者の号給等)
- 4 切替日からこの条例の施行の日の前日までの間(以下「切替期間」という。)において、この条例による改正前の柵原町吉井町特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例(以下「改正前の条例」という。)の規定により、新たに給料表の適用を受けることとなった職員及びその属する職務の級又はその受ける号給若しくは給料月額に異動のあった職員のうち、管理者の定める職員の改正後の条例の規定による当該適用又は異動の日における号給又は給料月額及びこれらを受けることとなる期間は、管理者の定めるところによる。
(切替日前の異動者の号給等の調整)
- 5 切替日前に職務の級を異にして異動した職員及び管理者の定めるこれに準ずる職員の切替日における号給又は給料月額及びこれらを受けることとなる期間については、その者が切替日において職務の級を異にする異動等をしたものとした場合との権衡上必要と認められる限度において管理者の定めるところにより、必要な調整を行うことができる。
(旧号給等の基礎)
- 6 前3項の規定の適用については、職員が属していた職務の級及びその者が受けていた号給又は給料月額は、改正前の条例及びこれに基づく規則の規定に従って定められたものでなければならない。
(給料の内払)
- 7 改正後の条例の規定を適用する場合においては、改正前の条例の規定に基づいて支給された給与は、改正後の条例の規定による給与の内払とみなす。
(休職者の給与に関する経過措置)
- 8 改正後の条例第24条第1項の規定は、附則第1項ただし書に規定する改正規定の施行の際通勤による負傷又は疾病のため地方公務員法(昭和25年法律第261号)第28条第2項第1号に掲げる事由に該当して休職されている職員の当該改正の規定の施行の日以後の休職期間に係る給与についても適用する。
(その他)
- 9 附則第3項から前項までに定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、管理者が定める。
附 則(平成3年12月24日組合条例第41号)
この条例は、公布の日から施行し、平成3年4月1日から適用する。
附 則(平成3年12月24日組合条例第42号)
(施行期日等)
- 1 この条例は、公布の日から施行する。ただし、第10条第4項を削る改正規定は、平成4年1月1日から施行する。
- 2 この条例(前項ただし書に規定する改正規定並びに第2条第1項の改正規定及び第20条の次に1条を加える改正規定を除く。附則第4項において同じ。)による改正後の柵原町吉井町特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例(以下「改正後の条例」という。)の規定は、平成3年4月1日から適用する。
(最高号給等の切替え等)
- 3 平成3年4月1日(以下「切替日」という。)の前日において職務の級における最高の号給又は最高の号給を超える給料月額を受けていた職員の切替日における号給又は、給料月額及びこれらを受ける期間に通算されることとなる期間は、管理者が定める。
(切替期間における異動者の号給等)

- 4 切替日からこの条例の施行の日の前日までの間において、この条例による改正前の柵原町吉井町特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例(以下「改正前の条例」という。)の規定により、新たに、給料表の適用を受けることとなった職員及びその属する職務の級又はその受ける号給若しくは給料月額に異動のあった職員のうち管理者の定める職員の、改正後の条例の規定による当該適用は異動の日における号給又は、給料月額及びこれらを受けることとなる期間は、管理者の定めるところによる。

(切替日前の異動者の号給等の調整)

- 5 切替日前に職務の級を異にして異動した職員及び管理者の定めるこれに準ずる職員の切替日における号給又は給料月額及びこれらを受けることとなる期間については、その者が切替日において職務の級を異にする異動等をしたものとした場合との権衡上必要と認められる限度において、管理者の定めるところにより、必要な調整を行うことができる。

(旧号給との基礎)

- 6 前3項の規定の適用については、職員が属していた職務の級及びその者が受けていた号給又は給料月額は、改正前の条例及びこれに基づく規則の規定に従って定められたものでなければならない。

(給料の内払)

- 7 改正後の条例の規定を適用する場合においては、改正前の条例の規定に基づいて支給された給与は、改正後の条例の規定による給与の内払とみなす。

(その他)

- 8 附則第3項から前項までに定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、管理者が定める。

附 則(平成4年12月25日組合条例第44号)

(施行期日等)

- 1 この条例は、公布の日から施行する。
2 この条例(附則第4項及び第10項において同じ。)による改正後の柵原町吉井町特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例(以下「改正後の条例」という。)の規定は、平成4年4月1日から適用する。

(最高号給等の切替え等)

- 3 平成4年4月1日(以下「切替日」という。)の前日において職務の級における最高の号給を超える給料月額を受けていた職員の切替日における号給又は給料月額及びこれらを受ける期間に通算されることとなる期間は、管理者が定める。

(切替期間における異動者の号給等)

- 4 切替日からこの条例の施行の日(以下「施行日」という。)の前日までの間(以下「切替期間」という。)において、この条例による改正前の柵原町吉井町特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例(以下「改正前の条例」という。)の規定により、新たに給料表の適用を受けることとなった職員及びその属する職務の級又はその受ける号給若しくは給料月額に異動のあった職員のうち、管理者の定める職員の改正後の条例の規定による当該適用の日又は異動の日における号給又は給料月額及びこれらを受けることとなる期間は、管理者の定めるところによる。

(切替日前の異動者の号給等の調整)

- 5 切替日前に職務の級を異にして異動した職員及び管理者の定めるこれに準ずる職員の切替日における号給又は給料月額及びこれらを受けることとなる期間については、その者が切替日において職務の級を異にする異動等をしたものとした場合との権衡上必要と認められる限度において、管理者の定めるところにより、必要な調整を行うことができる。

(職員が受けていた号給等の基礎)

- 6 前3項の規定の適用については、職員が属していた職務の級及びその者が受けていた号給又は給料月額、改正前の条例及びこれに基づく規則の規定に従って定められたものでなければならない。

(扶養手当に関する経過措置)

- 7 次の各号の一に該当する者は、速やかにその旨(第1号に該当する者にあつてはその者が職員となった日において、第2号に該当する者にあつては切替日において、第3号に該当する者にあつてはその者が同号に該当する者となった日において、これらの者に配偶者(届出をしないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者も含む。以下同じ。))がなく、かつ、改正前の条例第10条第2項第2号から第5号までの扶養親族がなかったときは、配偶者がなかった旨を含む。)を任命権者に届け出なければならない。

(1) 切替期間において新たに職員となった者であつて、その者が職員となった日に、昭和49年4月1日以前に生まれた者で改正後の条例第10条第2項第2号又は第4号の扶養親族たる要件を具備するもの(以下「新規扶養親族たる子等」という。)を有していたもの。

(2) 切替日において、その前日から引き続き、新規扶養親族たる子等がある職員であつた者

(3) 切替期間において、新たに新規扶養親族たる子等を有する職員となった者

(4) 切替期間において、新規扶養親族たる子等で扶養親族たる要件を欠くに至ったものがある職員であつた者

(5) 新規扶養親族たる子等があり、かつ、配偶者(改正前の条例第11条第1項の規定による届出がされた扶養親族たる配偶者を除く。)があつた職員であつて、切替期間において配偶者がいない職員となり、かつ、その配偶者がいない職員となった日に改正前の条例第10条第2項第2号から第5号までの扶養親族がなかったもの

(6) 新規扶養親族たる子等があり、かつ、配偶者がなかった職員であつて、切替期間において扶養親族でない配偶者がある職員となり、かつ、その配偶者がある職員となった日に改正前の条例第10条第2項第2号から第5号までの扶養親族がなかったもの

- 8 前項の規定による届出を行った者に対する改正後の条例第11条第2項及び第3項の規定の適用については、同条第2項中「同項の規定による届出に」とあるのは「同項又は柵原町吉井町特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例(平成4年特養組合条例第43号。以下「改正条例」という。)附則第7項の規定による届出に」と、「同項第2号」とあるのは「前項第2号」と、「届出が、これに係る事実の生じた日から15日を経過した後にされたときは、その」とあるのは「届出がこれに係る事実の生じた日から15日を経過した後にされたとき、又は改正条例附則第7項の規定による届出が改正条例の施行の日から30日を経過した後にされたときは、それぞれその」とし、同条第3項中「扶養親族で同項」とあるのは「扶養親族で同項又は改正条例附則第7項」と、「同項第2号」とあるのは「第1項第2号」と、「(扶養親族たる子、父母等で同項」とあるのは「(扶養親族たる子、父母等で同項又は改正条例附則第7項」と、「のうち扶養親族たる子、父母等で同項」とあるのは「のうち扶養親族たる子、父母等で第1項又は改正条例附則第7項」とする。

- 9 職員に次の各号の一に該当する事実が生じた場合に関する改正後の条例第11条第2項ただし書(同条第3項において準用する場合を含む。)の規定の適用については、同条第2項ただし書中「これに係る事実の生じた日から15日」とあるのは「柵原町吉井町特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例(平成4年特養組合条例第43号)の施行の日から30日」とする。

(1) 施行日から15日以内に新たに職員となった者に新規扶養親族たる子等がある場合

- (2) 施行日から15日以内に新たに新規扶養親族たる子等を有するに至った場合
 - (3) 施行日から15日以内に新規扶養親族たる子等がある職員が配偶者のない職員となり、かつ、その配偶者のない職員となった日に改正前の条例第10条第2項第2号から第5号までの扶養親族がない場合
- (住居手当に関する経過措置)

10 切替期間において、改正前の条例第12条の規定により住居手当を支給されていた期間のうちに、改正後の条例第12条の規定による住居手当を支給されないこととなる期間又は同条の規定による住居手当の額が改正前の条例第12条の規定による住居手当の額に達しないこととなる期間がある職員のそれぞれの支給されないこととなる期間又は達しないこととなる期間の住居手当については、改正後の条例第12条の規定にかかわらず、なお従前の例による。この条例の施行の際改正前の条例第12条の規定により施行日を含む引き続いた期間の住居手当を支給することとされていた職員のうち、改正後の条例第12条の規定による住居手当を支給されないこととなり、又は同条の規定による住居手当の額が改正前の条例第12条の規定による住居手当の額に達しないこととなる職員の施行日から平成5年3月31日(同日前に規則で定める事由が生じた職員にあっては、規則で定める日)までの間の住居手当についても、同様とする。

(給与の内払)

11 改正後の条例の規定を適用する場合においては、改正前の条例の規定に基づいて支給された給与は、改正後の条例の規定による給与の内払とみなす。

(その他)

12 附則第3項から前項までに定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則(平成5年12月24日組合条例第45号)

(施行期日等)

1 この条例は、公布の日から施行する。ただし、第15条及び第16条の改正規定は、平成6年4月1日から施行する。

2 この条例(前項ただし書に規定する改正規定を除く。附則第4項において同じ。)による改正後の柵原町吉井町特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例(以下「改正後の条例」という。)の規定は平成5年4月1日から適用する。

(最高号給等の切替え等)

3 平成5年4月1日(以下「切替日」という。)の前日において職務の級における最高の号給又は最高の号給を超える給料月額を受けていた職員の切替日における号給又は給料月額及びこれらを受ける期間に通算されることとなる期間は、管理者が定める。

(切替期間における異動者の号給等)

4 切替日からこの条例の施行の日の前日までの間において、この条例による改正前の柵原町吉井町特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例(以下「改正前の条例」という。)の規定により、新たに給料表の適用を受けることとなった職員及びその属する職務の級又はその受ける号給若しくは給料の月額に異動のあった職員のうち、管理者の定める職員の改正後の条例の規定による当該適用の日又は異動の日における号給又は給料月額及びこれらを受けることとなる期間は、管理者の定めるところによる。

(切替日前の異動者の号給等の調整)

5 切替日前に職務の級を異にして異動した職員及び管理者の定めるこれに準ずる職員の切替日における号給又は給料月額及びこれらを受けることとなる期間については、その者が切替日において職務の級を異にする異動等をしたものとした場合との権衡上必要と認められる限度において、管理者の定めるところにより、必要な調整を行うことができる。

(職員が受けていた号給等の基礎)

- 6 前3項の規定の適用については、職員が属していた職務の級及びその者が受けていた号給又は給料月額、改正前の条例及びこれに基づく規則の規定にしたがって定められたものでなければならない。

(期末手当の額の特例)

- 7 平成5年12月に改正前の給与条例第21条の規定に基づいて支給された職員の期末手当の額が、改正後の給与条例第21条の規定に基づいてその者が同月に支給されることとなる期末手当の額を超えるときは、同月に支給されるべきその者の期末手当の額は、同条第2項の規定にかかわらず、その差額を同条の規定に基づいて支給されることとなる期末手当の額に加算した額とする。
- 8 平成6年3月に改正後の給与条例第21条の規定に基づいて支給されるべき職員の期末手当の額は、前項の規定により期末手当の額に加算を受けた者にあつては、同条第2項の規定にかかわらず、同条の規定に基づいて同月に支給されることとなる期末手当の額(以下この項において「第21条の額」という。)から前項に規定する差額(当該差額が第21条の額を超えるときは、第21条の額)を減じた額とする。

(給与の内払)

- 9 改正後の条例の規定を適用する場合においては、改正前の条例の規定に基づいて支給された給与は、改正後の条例の規定による給与の内払とみなす。

(その他)

- 10 附則第3項から前項までに定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、管理者が定める。

附 則(平成6年12月22日組合条例第47号)

(施行期日等)

- 1 この条例は、公布の日から施行する。
- 2 この条例による改正後の柵原町吉井町特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例(以下「改正後の条例」という。)の規定は、平成6年4月1日から適用する。

(最高号給等の切替え等)

- 3 平成6年4月1日(以下「切替日」という。)の前日において職務の級における最高の号給又は最高の号給を超える給料月額を受けていた職員の切替日における号給又は給料月額及びこれらを受ける期間に通算されることとなる期間は、管理者が定める。

(切替期間における異動者の号給等)

- 4 切替日からこの条例の施行の日の前日までの間において、この条例による改正前の柵原町吉井町特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例(以下「改正前の条例」という。)の規定により、新たに給料表の適用を受けることとなった職員及びその属する職務の級又はその受ける号給若しくは給料月額に異動のあった職員のうち、管理者の定める職員の、改正後の条例の規定による当該適用の日又は異動の日における号給又は給料月額及びこれらを受けることとなる期間は、管理者の定めるところによる。

(切替日前の異動者の号給等の調整)

- 5 切替日前に職務の級を異にして異動した職員及び管理者の定めるこれに準ずる職員の切替日における号給又は給料月額及びこれらを受けることとなる期間については、その者が切替日において職務の級を異にする異動等をしたものとした場合との権衡上必要と認められる限度において、管理者の定めるところにより、必要な調整を行うことができる。

(職員が受けていた号給等の基礎)

- 6 前3項の規定の適用については、職員が属していた職務の級及びその者が受けていた号給又は給料月額は、改正前の条例及びこれに基づく規則の規定に従って定められたもの

でなければならない。

(期末手当の額の特例)

7 平成6年12月に改正前の条例第21条の規定に基づいて支給された職員の期末手当の額が、改正後の条例第21条の規定に基づいてその者が同月に支給されることとなる期末手当の額を超えるときは、同月に支給されるべきその者の期末手当の額は、同条第2項の規定にかかわらず、その差額を同条の規定に基づいて支給されることとなる期末手当の額に加算した額とする。

8 平成7年3月に改正後の条例第21条の規定に基づいて支給されるべき職員の期末手当の額は、前項の規定により期末手当の額に加算を受けた者にあつては、同条第2項の規定にかかわらず、同条の規定に基づいて同月に支給されることとなる期末手当の額(以下この項において「第21条の額」という。)から前項に規定する差額(当該差額が第21条の額を超えるときは、第21条の額)を減じた額とする。

(給与の内払)

9 改正後の条例の規定を適用する場合においては、改正前の条例の規定に基づいて支給された給与は、改正後の条例の規定による給与の内払とみなす。

(その他)

10 附則第3項から前項までに定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則(平成7年3月30日組合条例第49号)

この条例は、平成7年4月1日から施行する。

附 則(平成7年12月22日組合条例第51号)

(施行期日等)

1 この条例は、公布の日から施行する。

2 この条例(附則第4項において同じ。)による改正後の柵原町吉井町特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例(以下「改正後の条例」という。)の規定は平成7年4月1日から適用する。

(最高号給等の切替え等)

3 平成7年4月1日(以下「切替日」という。)の前日において職務の級における最高の号給又は最高の号給を越える給料月額を受けていた職員の切替日における号給又は給料月額及びこれらを受ける期間に通算されることとなる期間は、管理者が定める。

(切替期間における異動者の号給等)

4 切替日からこの条例の施行の日(以下「施行日」という。)の前日までの間において、この条例による改正前の柵原町吉井町特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例(以下「改正前の条例」という。)の規定により、新たに給料表の適用を受けることとなった職員及びその属する職務の級又はその受ける号給若しくは給料月額に異動のあつた職員のうち、管理者の定める職員の、改正後の条例の規定による当該適用の日又は異動の日における号給又は給料月額及びこれらを受けることとなる期間は、管理者の定めるところによる。

(切替日前の異動者の号給等の調整)

5 切替日前に職務の級を異にして異動した職員及び管理者の定めるこれに準ずる職員の切替日における号給又は給料月額及びこれらを受けることとなる期間については、その者が切替日において職務の級を異にする異動等をしたものとした場合との権衡上必要と認められる限度において、管理者の定めるところにより、必要な調整を行うことができる。

(職員が受けていた号給等の基礎)

6 前3項の規定の適用については、職員が属していた職務の級及びその者が受けていた号

給又は給料月額は、改正前の条例及びこれに基づく規則の規定にしたがって定められたものでなければならない。

(施行日から平成8年3月31日までの間における異動者の号給等の調整)

- 7 施行日から平成8年3月31日までの間において、新たに給料表の適用を受けることとなった職員及びその属する職務の級又はその受ける号給若しくは給料月額に異動のあった職員の当該適用の日又は異動の日における号給又は給料月額及びこれらを受けることとなる期間については、当該適用又は異動について、まず改正前の条例の規定が適用され、次いで当該適用の日又は異動の日から改正後の条例の規定が適用されるものとした場合との権衡上必要と認められる限度において、管理者の定めるところにより、必要な調整を行うことができる。

(給与の内払)

- 8 改正後の条例の規定を適用する場合においては、改正前の条例の規定に基づいて支給された給与は、改正後の条例の規定による給与の内払とみなす。

(規則への委任)

- 9 附則第3項から前項までに定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則(平成8年12月24日組合条例第52号)

(施行期日等)

- 1 この条例は、公布の日から施行する。
- 2 この条例は(附則第4項において同じ。)による改正後の柵原町吉井町特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例(以下「改正後の条例」という。)の規定は平成8年4月1日から適用する。

(最高号給等の切替え等)

- 3 平成8年4月1日(以下「切替日」という。)の前日において職務の級における最高の号給又は最高の号給を越える給料月額を受けていた職員の切替日における号給又は給料月額及びこれらを受ける期間に通算されることとなる期間は、管理者が定める。

(切替期間における異動者の号給等)

- 4 切替日からこの条例の施行の日(以下「施行日」という。)の前日までの間において、この条例による改正前の柵原町吉井町特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例(以下「改正前の条例」という。)の規定により、新たに給料表の適用を受けることとなった職員及びその属する職務の級又はその受ける号給若しくは給料月額に異動のあった職員のうち、管理者の定める職員の、改正後の条例の規定による当該適用の日又は異動の日における号給又は給料月額及びこれらを受けることとなる期間は、管理者の定めるところによる。

(切替日前の異動者の号給等の調整)

- 5 切替日前に職務の級を異にして異動した職員及び管理者の定めるこれに準ずる職員の切替日における号給又は給料月額及びこれらを受けることとなる期間については、その者が切替日において職務の級を異にする異動等をしたものとした場合との権衡上必要と認められる限度において、管理者の定めるところにより、必要な調整を行うことができる。

(職員が受けていた号給等の基礎)

- 6 前3項の規定の適用については、職員が属していた職務の級及びその者が受けていた号給又は給料月額は、改正前の条例及びこれに基づく規則の規定にしたがって定められたものでなければならない。

(施行日から平成9年3月31日までの間における異動者の号給等の調整)

- 7 施行日から平成9年3月31日までの間において、新たに給料表の適用を受けることと

なった職員及びその属する職務の級又はその受ける号給若しくは給料月額に異動のあった職員の当該適用の日又は異動の日における号給又は給料月額及びこれらを受けることとなる期間については、当該適用又は異動について、まず改正前の条例の規定が適用され、次いで当該適用の日又は異動の日から改正後の条例の規定が適用されるものとした場合との権衡上必要と認められる限度において、管理者の定めるところにより、必要な調整を行うことができる。

(給与の内払い)

- 8 改正後の条例の規定を適用する場合においては、改正前の条例の規定に基づいて支給された給与は、改正後の条例の規定による給与の内払いとみなす。

(規則への委任)

- 9 附則第3項から前項までに定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則(平成9年12月24日組合条例第53号)

(施行期日等)

- 1 この条例は、公布の日から施行する。ただし、第19条の改正規定、第21条第2項の改正規定並びに第22条第2項の規定は、平成10年1月1日から施行する。

- 2 この条例は(前項ただし書きに規定する改正規定を除く、附則第4項において同じ)による改正後の柵原町吉井町特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例(以下「改正後の条例」という。)の規定は平成9年4月1日から適用する。

(最高号給等の切替え等)

- 3 平成9年4月1日(以下「切替日」という。)の前日において職務の級における最高の号給又は最高の号給を越える給料月額を受けていた職員の切替日における号給又は給料月額及びこれらを受ける期間に通算されることとなる期間は、管理者が定める。

(切替期間における異動者の号給等)

- 4 切替日からこの条例の施行の日(以下「施行日」という。)の前日までの間において、この条例による改正前の柵原町吉井町特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例(以下「改正前の条例」という。)の規定により、新たに給料表の適用を受けることとなった職員及びその属する職務の級又はその受ける号給若しくは給料月額に異動のあった職員のうち、管理者の定める職員の、改正後の条例の規定による当該適用又は異動の日における号給又は給料月額及びこれらを受けることとなる期間は、管理者の定めるところによる。

(切替日前の異動者の号給等の調整)

- 5 切替日前に職務の級を異にして異動した職員及び管理者の定めるこれに準ずる職員の切替日における号給又は給料月額及びこれらを受けることとなる期間については、その者が切替日において職務の級を異にする異動等をしたものとした場合との権衡上必要と認められる限度において、管理者の定めるところにより、必要な調整を行うことができる。

(職員が受けていた号給等の基礎)

- 6 前3項の規定の適用については、職員が属していた職務の級及びその者が受けていた号給又は給料月額は、改正前の条例及びこれに基づく規則の規定にしたがって定められたものでなければならない。

(施行日から平成10年3月31日までの間における異動者の号給等の調整)

- 7 施行日から平成10年3月31日までの間において、新たに給料表の適用を受けることとなった職員及びその属する職務の級又はその受ける号給若しくは給料月額に異動のあった職員の当該適用又は異動の日における号給又は給料月額及びこれらを受けることとなる期間については、当該適用又は異動についてまず改正前の条例の規定が適用され、次

いで当該適用又は異動の日から改正後の条例の規定が適用されるものとした場合との権衡上必要と認められる限度において、管理者の定めるところにより、必要な調整を行うことができる。

(給与の内払い)

- 8 改正後の条例の規定を適用する場合においては、改正前の条例の規定に基づいて支給された給与は、改正後の条例の規定による給与の内払いとみなす。

(規則への委任)

- 9 附則第3項から前項までに定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則(平成10年12月22日組合条例第54号)

(施行期日等)

- 1 この条例は、公布の日から施行する。
- 2 この条例は(附則第4項において同じ。)による改正後の柵原町吉井町特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例(以下「改正後の条例」という。)の規定は平成10年4月1日から適用する。

(最高号給等の切替え等)

- 3 平成10年4月1日(以下「切替日」という。)の前日において職務の級における最高の号給又は最高の号給を越える給料月額を受けていた職員の切替え日における号給又は給料月額及びこれらを受ける期間に通算されることとなる期間は、管理者が定める。

(切替期間における異動者の号給等)

- 4 切替日からこの条例の施行の日(以下「施行日」という。)の前日までの間において、この条例による改正前の柵原町吉井町特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例(以下「改正前の条例」という。)の規定により、新たに給料表の適用を受けることとなった職員及びその属する職務の級又はその受ける号給若しくは給料月額に異動のあった職員のうち、管理者の定める職員の、改正後の条例の規定による当該適用の日又は異動の日における号給月額及びこれらを受けることとなる期間は、管理者の定めるところによる。

(切替日前の異動者の号給等の調整)

- 5 切替日前に職務の級を異にして異動した職員及び管理者の定めるこれに準ずる職員の切替日における号給又は給料月額及びこれらを受けることとなる期間については、その者が切替日において職務の級を異にする異動等をしたものとした場合との権衡上必要と認められる限度において、管理者の定めるところにより、必要な調整を行うことができる。

(職員が受けていた号給等の基礎)

- 6 前3項の適用については、職員が属していた職務の級及びその者が受けていた号給又は給料月額は、改正前の条例及びこれに基づく規則の規定にしたがって定められたものでなければならない。

(施行日から平成11年3月31日までの間における異動者の号給等の調整)

- 7 施行日から平成11年3月31日までの間において、新たに給料表の適用を受けることとなった職員その属する職務の級又はその受ける号給若しくは給料月額に異動のあった職員の当該適用の日又は異動の日における号給又は給料月額及びこれらを受けることとなる期間については、当該適用又は異動について、まず改正前の条例の規定が適用され、次いで当該適用の日又は異動の日から改正後の条例の規定が適用されるものとした場合との権衡上必要と認められる限度において、管理者の定めるところにより、必要な調整を行うことができる。

(給与の内払い)

8 改正後の条例の規定を適用する場合においては、改正前の条例の規定に基づいて支給された給与は、改正後の条例の規定による給与の内払いとみなす。

(規則への委任)

9 附則第3項から前項までに定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則(平成12年3月7日組合条例第55号)

(施行期日等)

1 この条例は、公布の日から施行する。ただし次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

(1) 第1条中、柵原町吉井町特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例(以下「条例」という。)第19条の改正規定 平成12年4月1日

(2) 第1条中、条例第4条の改正規定並びに条例別表第3の次に、次の1表を加える改正規定、第2条の規定及び附則第7項から第11項までの規定 平成12年4月1日

2 第1条の規定(前項第1号及び第2号に掲げる改正規定を除く。附則第4項において同じ)による改正後の条例(附則第9項を除き、以下「改正後の条例」という。)の規定は、平成11年4月1日から適用する。

(最高号給を超える給料月額の切替え等)

3 平成11年4月1日(以下「切替日」という。)の前日において職務の級における最高の号給を超える給料月額を受けていた職員の切替日における給料月額及びこれを受ける期間に通算されることとなる期間は、管理者が定める。

(切替期間における異動者の号給等)

4 切替日からこの条例の施行の日(以下この項及び附則第6項において「施行日」という。)の前日までの間において、第1条の規定による改正前の条例(附則第12条を除き、以下「改正前の条例」という。)の規定により、新たに給料表の適用を受けることとなった職員及びその属する職務の級又はその受ける号給若しくは給料月額に異動のあった職員のうち、管理者の定める職員の、改正後の条例の規定による当該適用又は異動の日における号給又は給料月額及びこれらを受けることとなる期間は、管理者の定めるところによる。切替日から施行日の前日までの間において柵原町吉井町特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例(平成10年組合条例第54号。附則第9項及び第12項において「平成10年改正条例」という。)附則第8項から第10項までの規定により昇給した職員のうち、管理者町長の定める職員の、改正後の条例の規定による当該昇給の日における号給又は給料月額及びこれらを受けることとなる期間についても、同様とする。

(切替日前の異動者の号給の調整)

5 切替日前に職務の級を異にして異動した職員及び管理者の定めるこれに準ずる職員の切替日における号給又は給料月額及びこれらを受けることとなる期間については、その者が切替日において職務の級を異にする異動等をしたものとした場合との権衡上必要と認められる限度において、管理者の定めるところにより、必要な調整を行なうことができる。

(施行日から平成12年3月31日までの間における異動者の号給等の調整)

6 施行日から平成12年3月31日までの間において、改正後の条例の規定により、新たに給料表の適用を受けることとなった職員及びその属する職務の級又はその受ける号給もしくは給料月額に異動のあった職員の当該適用又は異動の日における号給又は給料月額及びこれらを受けることとなる期間については、当該適用又は異動について、まず改正前の条例の規定が適用され、次いで当該適用又は異動の日から改正後の条例の規定が適用されるものとした場合との権衡上必要と認められる限度において、管理者の定めるところにより、必要な調整を行なうことができる。

(福祉職給料表の適用を受けることとなる職員の職務の級の切替え)

- 7 平成12年4月1日(以下「特定切替日」という。)の前日において行政職給料表の適用を受けていた職員のうち、特定切替日において福祉職給料表の適用を受けることとなる職員の特定切替日における職務の級(以下「新級」という。)は、特定切替日の前日においてその者が属していた職務の級(以下「旧級」という。)に対応する附則別表第1の新級欄に定める職務の級とする。

(福祉職給料表の適用を受けることとなる職員の号給の切替え等)

- 8 前項の規定により新級を決定される職員(附則第10項に規定する職員を除く。)の特定切替日における号給(以下「新号給」という。)は、旧級及び特定切替日の前日においてその者が受けていた号給(以下「旧号給」という。)に応じて附則別表第2に定める号給とする。

- 9 前項の規定により新号給を決定される職員に対する特定切替日以降における最初の第1条の規定による改正後の条例第5条第6項又は平成10年改正条例附則第8項から第10項までの規定の適用については、旧号給を受けていた期間(管理者の定める職員にあっては、管理者の定める期間)を新号給を受ける期間に通算する。

(福祉職給料表の適用を受けることとなる職員の最高号給等の切替え等)

- 10 附則第7項の規定により新級を決定される職員のうち、特定切替日の前日において職務の級における最高の号給又は最高の号給を超える給料月額を受けていた職員の特定切替日における号給又は給料月額及びこれらを受ける期間に通算されることとなる期間は、管理者が定める。

(福祉職給料表の適用を受けることとなる職員のうち特定切替日前の異動者の号給等の調整)

- 11 附則第7項の規定により新級を決定される職員のうち、特定切替日前に職務の級を異にして異動した職員及び管理者の定めるこれに準ずる職員の特定切替日における号給又は給料月額及びこれらを受けることとなる期間については、その者が特定切替日において職務の級を異にする異動等をしたものとした場合との権衡上必要と認められる限度において、管理者の定めるところにより、必要な調整を行なうことができる。

(職員が受けていた号給等の基礎)

- 12 附則第3項から第5項まで及び第7項から前項までの規定の適用については、職員が属していた職務の級及びその者が受けていた号給又は給料月額は、第1条の規定による改正前の条例又は平成10年改正条例附則第8項から第10項まで及びこれらに基づく規則の規定に従って定められたものでなければならない。

(期末手当の額の特例)

- 13 平成11年12月に改正前の条例第21条の規定に基づいて支給された職員の期末手当の額が、改正後の条例第21条の規定に基づいてその者が同月に支給されることとなる期末手当の額を超えるときは、同月に支給されるべきその者の期末手当の額は同条第2項の規定にかかわらず、その差額を同条の規定に基づいて支給されることとなる期末手当の額に加算した額とする。

- 14 平成12年3月に改正後の条例第21条の規定に基づいて支給されるべき職員の期末手当の額は、前項の規定により期末手当の額の加算を受けた者にあっては、同条第2項の規定にかかわらず、同条の規定に基づいて同月に支給されることとなる期末手当の額(以下この額において「第21条の額」という。)から前項に規定する差額(当該差額が第21条の額を超えるときは、第21条の額)を減じた額とする。

(給与の内払い)

- 15 改正後の条例の規定を適用する場合においては、改正前の条例の規定に基づいて支給された給与は、改正後の条例の規定による給与の内払いとみなす。

(その他)

- 16 附則第3項から前項までに定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、管理者が定める。

附 則(平成13年3月8日組合条例第56号)

(施行期日等)

- 1 この条例は、公布の日から施行する。
- 2 改正後の柵原町吉井町特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例(以下「改正後の条例」という。)の規定は、平成12年4月1日から適用する。
(期末手当及び勤勉手当の額の特例)
- 3 平成12年12月に改正前の柵原町吉井町特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例(以下「改正前の条例」という。)第21条の規定に基づいて支給された職員の期末手当の額が、改正後の条例第21条の規定に基づいてその者が同月に支給されることとなる期末手当の額を超えるときは、同月に支給されるべきその者の期末手当の額は、同条第2項の規定にかかわらず、その差額を同条の規定に基づいて支給されることとなる期末手当の額に加算した額とする。
- 4 平成12年12月に改正前の条例第22条の規定に基づいて支給された職員の勤勉手当の額が、改正後の条例第22条の規定に基づいてその者が同月に支給されることとなる勤勉手当の額を超えるときは、同月に支給されるべきその者の勤勉手当の額は、同条第2項の規定にかかわらず、その差額を同条の規定に基づいて支給されることとなる勤勉手当の額に加算した額とする。
- 5 平成13年3月に改正後の条例第21条の規定に基づいて支給されるべき職員の期末手当の額は、前2項の規定により期末手当及び勤勉手当の額の加算を受けた者にあつては、同条第2項の規定にかかわらず、同条の規定にもとづいて同月に支給されることとなる期末手当の額(以下この項において「第21条の額」という。)から前2項に規定する差額の合計額(当該合計額が第21条の額を超えるときは、第21条の額)を減じた額とする。
(給与の内払い)
- 6 改正後の条例の規定を適用する場合においては、改正前の条例の規定に基づいて支給された給与は、改正後の条例の規定による給与の内払いと見なす。

附 則(平成13年12月25日組合条例第57号)

(施行期日等)

- 1 この条例は、公布の日から施行する。
- 2 この条例による改正後の柵原町吉井町特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例(以下「改正後の条例」という。)の規定は、平成13年4月1日から適用する。
(期末手当の額の特例)
- 3 平成13年12月にこの条例による改正前の柵原町吉井町特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例(以下「改正前の条例」という。)第21条の規定に基づいて支給された職員の期末手当の額が、改正後の条例第21条の規定に基づいてその者が同月に支給されることとなる期末手当の額を超えるときは、同月に支給されるべきその者の期末手当の額は、同条第2項の規定にかかわらず、その差額を同条の規定に基づいて支給されることとなる期末手当の額に加算した額とする。
- 4 平成14年3月に改正後の条例第21条の規定に基づいて支給されるべき職員の期末手当の額は、前項の規定により期末手当の額の加算を受けた者にあつては、同条第2項の規定にかかわらず、同条の規定に基づいて同月に支給されることとなる期末手当の額(以下この項において「第21条の額」という。)から前項に規定する差額(当該差額が第21条の額を超えるときは、第21条の額)を控除した額とする。

附 則(平成14年12月20日組合条例第60号)
(施行期日)

- 1 この条例は、公布の日の属する月の翌月の初日(公布の日が月の初日である時は、その日)から施行する。ただし、第2条及び附則第6項から第7項までの規定は、平成15年4月1日から施行する。

(職務の級における最高の号給を超える給料月額等の切替え等)

- 2 この条例の施行の日(以下「施行日」という。)の前日において第1条の規定による改正前の柵原町吉井町特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例(以下「給与条例」という。)別表第1から別表第4までの給料表に定める職務の級における最高の号給を超える給料月額を受けていた職員の第1条の改正規定の施行日における給料月額及びこれを受ける期間に通算されることとなる期間は、規則で定める。

(施行日前の異動者の号給等の調整)

- 3 施行日前に職務の級を異にして異動した職員及び管理者の定めるこれに準ずる職員の第1条の改正規定の施行日における号給又は給料月額及びこれらを受けることとなる期間については、その者が施行日において職務の級を異にする異動等をしたものとした場合との権衡上必要と認められる限度において、管理者の定めるところにより、必要な調整を行うことができる。

(職員が受けていた号給等の基礎)

- 4 前2項の規定の適用については、職員が属していた職務の級及びその者が受けていた号給又は給料月額は、第1条の規定による改正前の給与条例又は柵原町吉井町特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例(平成10年組合条例第54号)附則第3項から第5項まで及びこれらに基づく規則の規定に従って定められたものでなければならない。

(平成15年3月に支給する期末手当に関する特例措置)

- 5 平成15年3月に支給する期末手当の額は、第1条の規定による改正後の給与条例(以下この項において「改正後の給与条例」という。)第21条第2項及び第3項から第5項まで又は第24条第2項、第3項及び第7項の規定にかかわらず、これらの規定により算定される期末手当の額(以下この項において「基準額」という。)から、第1号に掲げる額から第2号に掲げる額を減じた額に相当する額を減じた額(同号に掲げる額が第1号に掲げる額を超える場合には、その超える額に相当する額を基準額に加えた額)とする。この場合において、第1号に掲げる額から第2号に掲げる額を減じた額が基準額以上となるときは、期末手当は、支給しない。

- (1) 平成15年3月1日(期末手当について改正後の給与条例第21条第1項後段又は第24条第7項の規定の適用を受ける職員にあっては、退職し、若しくは失職し、又は死亡した日。以下この号及び次項において「基準日」という。)まで引き続いて在職した期間で平成14年4月1日から施行日の前日までのもの(当該引き続いて在職した期間以外の在職した期間で同月1日から施行日の前日までのものであって、それ以後の基準日までの期間における任用の事情を考慮して規則で定めるものを含む。次号において「継続在職期間」という。)について支給される給与のうち給料、扶養手当並びにこれらの額が変動することとなる給与(次号において「給料等」という。)の合計額

- (2) 継続在職期間について改正後の給与条例の規定による給料月額(継続在職期間において附則第2項に規定する給料月額を受けていた期間がある職員にあっては、当該期間について規則で定める給料月額)並びに改正後の給与条例の規定による扶養手当の額により算定した場合の給料等の額の合計額

(平成15年6月に支給する期末手当に関する経過措置)

- 6 平成15年6月に支給する期末手当に関する第2条の規定による改正後の給与条例第21条第2項の規定の適用については、同項中「6ヶ月以内」とあるのは「3ヶ月以内」と、同項第1号中「6ヶ月」とあるのは「3ヶ月」と、同項第2号中「5ヶ月以上6ヶ月未満」とあるのは「2ヶ月15日以上3ヶ月未満」と、同項第3号中「3ヶ月以上5ヶ月未満」とあるのは「1ヶ月15日以上2ヶ月15日未満」と、同項第4号中「3ヶ月未満」とあるのは「1ヶ月15日未満」とする。

(規則への委任)

- 7 附則第2項から前項までに定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則(平成15年11月28日条例第61号)

(施行期日)

- 1 この条例は、平成15年12月1日から施行する。ただし、第2条の規定は、平成16年4月1日から施行する。

(職務の級における最高の号給を超える給料月額等の切替え等)

- 2 この条例の施行の日(以下「施行日」という。)の前日において職員の給与に関する条例(以下「条例」という。)別表第1から別表第4までの給料表に定める職務の級における最高の号給を超える給料月額を受けていた職員の施行日における号給又は給料月額及びこれらを受ける期間に通算されることとなる期間は、管理者が定める。

(施行日前の異動者の号給等の調整)

- 3 施行日前に職務の級を異にして異動した職員及び管理者の定めるこれに準ずる職員の施行日における号給又は給料月額及びこれらを受けることとなる期間については、その者が施行日において職務の級を異にする異動等をしたものとした場合との権衡上必要と認められる限度において、管理者の定めるところにより、必要な調整を行うことができる。

(職員が受けていた号給等の基礎)

- 4 前2項の規定の適用については、職員が属していた職務の級及びその者が受けていた号給又は給料月額は、第1条の規定による改正前の条例及びこれに基づく規則の規定に従って定められたものでなければならない。

(平成15年12月に支給する期末手当に関する特例措置)

- 5 平成15年12月に支給する期末手当(以下この項において「期末手当」という。)の額は、第1条の規定による改正後の条例(以下この項において「改正後の条例」という。)第19条第2項(同条第3項の規定により読み替えて適用する場合を含む。)及び第4項から第6項まで又は第22条第1項から第3項まで、及び第6項の規定にかかわらず、これらの規定により算定される期末手当の額(以下この項において「基準額」という。)から次に掲げる額の合計額(規則で定める職員にあっては、第1号に掲げる額。以下この項において「調整額」という。)に相当する額を減じた額とする。この場合において、調整額が基準額以上となるときは、期末手当は、支給しない。

- (1) 平成15年4月1日(同月2日から同年12月1日までの間に新たに職員となった者(同年4月1日に在職していた職員で任用の事情を考慮して規則で定めるものを除く。)にあっては、新たに職員となった日(当該日が2以上あるときは、当該日のうち規則で定める日))において職員が受けるべき給料、初任給調整手当、扶養手当、住居手当及び通勤手当の月額の合計額に100分の1.07を乗じて得た額に、同年4月から施行日の属する月の前月までの月数(同年4月1日から施行日の前日までの期間において在職しなかった期間、給料を支給されなかった期間その他の規則で定める期間がある職員にあっては、当該月数から当該期間を考慮して規則で定める月数を減じた月数)を乗じて得た額

(2) 平成15年6月に支給された期末手当及び勤勉手当の合計額に100分の1.07を乗じて得た額

(規則への委任)

6 附則第2項から前項までに定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則(平成17年3月18日条例第70号)

この条例は、平成17年3月22日から施行する。ただし、第2条の規定は、平成17年4月1日から施行する。

附 則(平成17年11月29日条例第80号)

(施行期日)

1 この条例は、公布の日の属する月の翌月の初日(公布の日が月の初日であるときは、その日)から施行する。ただし、第2条の規定は、平成18年4月1日から施行する。

(職務の級における最高の号給を超える給料月額等の切替え等)

2 この条例の施行の日(以下「施行日」という。)の前日において第1条の規定による改正前の柵原吉井特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例(以下「条例」という。)別表1から別表4までの給料表に定める職務の級における最高の号給を超える給料月額を受けていた職員の第1条の改正規定の施行日における給料月額及びこれを受ける期間に通算されることとなる期間は、管理者が定める。

(施行日前の異動者の号給等の調整)

3 施行日前に職務の級を異にして異動した職員及び管理者の定めるこれに準ずる職員の施行日における号給又は給料月額及びこれらを受けることとなる期間については、その者が施行日において職務の級を異にする異動等をしたものとした場合との権衡上必要と認められる限度において、管理者の定めるところにより、必要な調整を行うことができる。

(職員が受けていた号給等の基礎)

4 前2項の規定の適用については、職員が属していた職務の級及びその者が受けていた号給又は給料月額は、第1条の規定による改正前の条例及びこれに基づく規則の規定に従って定められたものでなければならない。

(平成17年12月に支給する期末手当に関する特例措置)

5 平成17年12月に支給する期末手当の額は、第1条の規定による改正後の条例第21条第2項の規定に関わらず、この規定により算定される期末手当の額(以下この項において「調整額」という。)から次に掲げる額の合計額(以下この項において「調整額」という。)に相当する額を減じた額とする。この場合において、調整額が基準額以上となるときは、期末手当は支給しない。

(1)平成17年4月1日(同月2日から同年12月1日までの間に新たな職員となった者(同年4月1日に在職していた職員で任用の事情を考慮して規則で定めるものを除く。))にあっては、新たに職員となった日(当該日が二以上あるときは、当該日のうち規則で定める日))において職員が受けるべき給料、管理職手当、扶養手当及び住居手当の合計額に、100分の0.36を乗じて得た額に、同年4月から施行日の属する月の前月までの月数(同年4月1日から施行日の前日までの期間において在職しなかった期間、給料を支給されなかった期間その他の規則で定める期間がある職員にあっては、当該月数から当該期間を考慮して規則で定める月数を減じた月数)を乗じて得た額。

(2)平成17年6月に支給された期末手当及び勤勉手当の合計額に100分の0.36を乗じて得た額。

(規則への委任)

- 6 附則第 2 項から前項までに定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則(平成 18 年 3 月 31 日条例第 81 号)

(施行期日)

- 1 この条例は、平成 18 年 4 月 1 日から施行する。

(職務の級の切替)

- 2 平成 18 年 4 月 1 日(以下「切替日」という。)の前日においてその者が属していた職務の級(以下「旧級」という。)が、附則別表第 1 に掲げられている職務の級であった職員の切替日における職務の級(以下「新級」という。)は、旧級に対応する同表の新級欄に定める職務の級とする。

(号給の切替え)

- 3 切替日の前日において別表の給料表の適用を受けていた職員の切替日における号給(以下「新号給」という。)は、次項に規定する職員を除き、旧級、切替日の前日においてその者が受けていた号給(以下「旧号給」という。)及びその者が旧号給を受けていた期間(別に定める職員にあっては、別に定める期間。以下「経過期間」という。)に応じて附則別表第 2 に定める号給とする。

(職務の級における最高の号給を超える俸給月額等の切替え)

- 4 切替日の前日において別表の給料表に定める職務の級に定める職務の級における最高の号給を超える給料月額を受けていた職員の切替日における号給又は給料月額は、規則で定める。

(切替日前の異動者の号給の調整)

- 5 切替日前に職務の級を異にして異動した職員及び町長の定めるこれに準ずる職員の新号給については、その者が切替日において職務の級を異にする異動等をしたものとした場合との権衡上必要と認められる限度において、町長の定めるところにより、必要な調整を行うことができる。

(職員が受けていた号給の基礎)

- 6 附則第 2 項から前項までの規定の適用については、これらの規定に規定する職員が属していた職務の級及びその者が受けていた号給又は給料月額は、改正前の柵原吉井特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例及びこれに基づく規則によって定められたものでなければならない。

(号給の切替に伴う経過措置)

- 7 切替日の前日から引き続き同一の給料表の適用を受ける職員で、その者の受ける給料月額が同日において受けていた給料月額(柵原吉井特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例(平成 21 年組合条例第 92 号)(以下平成 21 年柵原吉井特別養護老人ホーム組合改正条例という)の施行日において次の各号に規定する減額改定対象職員である者のにあっては、当該給料月額に当該各号に定める割合を乗じて得た額とし、その額に 1 円未満の端数を生じたときは切り捨てた額とする。)に達しないこととなるもの(規則で定める職員を除く。)には、給料月額のほか、その差額に相当する額を給料として支給する。

(1) 平成 21 年柵原吉井特別養護老人ホーム組合改正条例附則第 2 項に規定する減額改定対象職員(次号に規定する職員を除く。) 100 分の 99.1

(2) 前号に規定する職員以外の職員 100 分の 99.34

- 8 切替日の前日から引き続き給料表の適用を受ける職員(前項に規定する職員を除く。)

について、同項の規定による給料を支給される職員との権衡上必要があると認められるときは、当該職員には、規則に定めるところにより、同項の規定に準じて、給料を支給する。

- 9 切替日以降に新たに給料表の適用を受けることとなった職員について、任用の事情等を考慮して前2項の規定による給料を支給される職員との権衡上必要があると認められるときは、当該職員には、規則の定めるところにより、前2項の規定に準じて、給料を支給する。

- 10 前3項の規定による給料を支給される職員に関する第8条第2項(第9条第2項において準用する場合を含む。以下この項において同じ。)の規定の適用については、第8条第2項中「調整前における給料月額」とあるのは「調整前における給料月額と柵原吉井特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例(平成18年組合条例第81号)附則第7項から第9項までの規定による給料の額との合計額」とする。

(規則への委任)

- 11 附則第2項から前項までに定めるもののほか、この条例施行に関し必要な事項は、規則で定める。

(柵原吉井特別養護老人ホーム組合職員の育児休業に関する条例の一部改正)

- 12 柵原吉井特別養護老人ホーム組合職員の育児休業に関する条例(平成4年柵原吉井特別養護老人ホーム組合条例第43号)の一部を次のように改正する。

第6条第1項中「(以下「調整期間」という。)」を削り、「(以下この項において「復帰の日」という。) またはその日から1年以内の昇給の時期」を「及びその日以後における最初の昇給日又はそのいずれかの日」に、「給料月額を調整し、若しくは調整期間の範囲内で復帰の日の翌日以後その者の最初の昇給に係る期間を短縮」を「号給を調整」に改め、同条第2項を削る。

- 13 第7項の規定による給料の額については、平成24年7月1日以後、同項による額からその3分の1(その額が10,000円を超える場合にあっては、10,000円)を減じた額とし、平成25年4月1日以後、同項による額からその3分の2(その額が10,000円を超える場合にあっては10,000円)を減じた額とし、平成26年4月1日以後、同項の規定による給料は支給しない。

(施行期日)

- 1 この条例は、平成24年7月1日から施行する。

附則別表第1 職務の級の切替表(附則第2項関係)

給 料 表	旧 級	新 級
給料表 (一)	1 級	1 級
	2 級	
	3 級	2 級
	4 級	3 級
	5 級	
	6 級	4 級
	7 級	5 級

	8 級	6 級
給料表（二）	1 級	1 級
	2 級	2 級
	3 級	3 級
	4 級	
	5 級	4 級
給料表（三）	1 級	1 級
	2 級	2 級
	3 級	3 級
	4 級	

附則別表 2（附則第 3 項関係）

イ 給料表（一）の適用を受ける職員の新号給

旧号給	旧級 経過期間	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級
1	3 月未満			1	1	5	1	1	1
	3 月以上 6 月未満			2	1	6	1	1	1
	6 月以上 9 月未満			3	1	7	1	1	1
	9 月以上 1 2 月未満			4	1	8	1	1	1
	1 2 月以上			5	1	9	1	1	1
2	3 月未満	1	25	5	1	9	1	1	1
	3 月以上 6 月未満	2	26	6	2	10	1	1	1
	6 月以上 9 月未満	3	27	7	3	11	1	1	1
	9 月以上 1 2 月未満	4	28	8	4	12	1	1	1
	1 2 月以上	5	29	9	5	13	1	1	1
3	3 月未満	5	29	9	5	13	1	1	1
	3 月以上 6 月未満	6	30	10	6	14	2	1	1
	6 月以上 9 月未満	7	31	11	7	15	3	1	1
	9 月以上 1 2 月未満	8	32	12	8	16	4	1	1
	1 2 月以上	9	33	13	9	17	5	1	1
4	3 月未満	9	33	13	9	17	5	1	1
	3 月以上 6 月未満	10	34	14	10	18	6	2	1
	6 月以上 9 月未満	11	35	15	11	19	7	3	1
	9 月以上 1 2 月未満	12	36	16	12	20	8	4	1
	1 2 月以上	13	37	17	13	21	9	5	1
5	3 月未満	13	37	17	13	21	9	5	1
	3 月以上 6 月未満	14	38	18	14	22	10	6	2

	6 月以上 9 月未満	15	39	19	15	23	11	7	3
	9 月以上 1 2 月未満	16	40	20	16	24	12	8	4
	1 2 月以上	17	41	21	17	25	13	9	5
6	3 月未満	17	41	21	17	25	13	9	5
	3 月以上 6 月未満	18	42	22	18	26	14	10	6
	6 月以上 9 月未満	19	43	23	19	27	15	11	7
	9 月以上 1 2 月未満	20	44	24	20	28	16	12	8
	1 2 月以上	21	45	25	21	29	17	13	9
7	3 月未満	21	45	25	21	29	17	13	9
	3 月以上 6 月未満	22	46	26	22	30	18	14	10
	6 月以上 9 月未満	23	47	27	23	31	19	15	11
	9 月以上 1 2 月未満	24	48	28	24	32	20	16	12
	1 2 月以上	25	49	29	25	33	21	17	13
8	3 月未満	25	49	29	25	33	21	17	13
	3 月以上 6 月未満	26	50	30	26	34	22	18	14
	6 月以上 9 月未満	27	51	31	27	35	23	19	15
	9 月以上 1 2 月未満	28	52	32	28	36	24	20	16
	1 2 月以上	29	53	33	29	37	25	21	17
9	3 月未満	29	53	33	29	37	25	21	17
	3 月以上 6 月未満	29	54	34	30	38	26	22	18
	6 月以上 9 月未満	30	55	35	31	39	27	23	19
	9 月以上 1 2 月未満	30	56	36	32	40	28	24	20
	1 2 月以上	31	57	37	33	41	29	25	21
10	3 月未満	31	57	37	33	41	29	25	21
	3 月以上 6 月未満	31	58	38	34	42	30	26	22
	6 月以上 9 月未満	32	59	39	35	43	31	27	23
	9 月以上 1 2 月未満	32	60	40	36	44	32	28	24
	1 2 月以上	33	61	41	37	45	33	29	25
11	3 月未満	33	61	41	37	45	33	29	25
	3 月以上 6 月未満	33	62	42	38	46	34	30	26
	6 月以上 9 月未満	33	63	43	39	47	35	31	27
	9 月以上 1 2 月未満	34	64	44	40	48	36	32	28
	1 2 月以上	34	65	45	41	49	37	33	29
12	3 月未満	34	65	45	41	49	37	33	29
	3 月以上 6 月未満	34	66	46	42	50	38	34	30
	6 月以上 9 月未満	35	67	47	43	51	39	35	31
	9 月以上 1 2 月未満	35	68	48	44	52	40	36	32
	1 2 月以上	35	69	49	45	53	41	37	33
13	3 月未満	35	69	49	45	53	41	37	33
	3 月以上 6 月未満	36	70	50	46	54	42	38	34
	6 月以上 9 月未満	36	71	51	47	55	43	39	35
	9 月以上 1 2 月未満	36	72	52	48	56	44	40	36
	1 2 月以上	37	73	53	49	57	45	41	37
14	3 月未満	37	73	53	49	57	45	41	37
	3 月以上 6 月未満	37	74	54	49	58	46	42	38

	6 月以上 9 月未満	37	75	55	50	59	47	43	39
	9 月以上 1 2 月未満	37	76	56	50	60	48	44	40
	1 2 月以上	38	77	57	51	61	49	45	41
15	3 月未満	38	77	57	51	61	49	45	41
	3 月以上 6 月未満	38	78	58	51	62	50	46	42
	6 月以上 9 月未満	38	79	59	52	63	51	47	43
	9 月以上 1 2 月未満	38	80	60	52	64	52	48	44
	1 2 月以上	39	81	61	53	65	53	49	45
16	3 月未満	39	81	61	53	65	53	49	45
	3 月以上 6 月未満	39	82	62	54	66	54	50	46
	6 月以上 9 月未満	39	83	63	55	67	55	51	47
	9 月以上 1 2 月未満	39	84	64	56	68	56	52	48
	1 2 月以上	40	85	65	57	69	57	53	49
17	3 月未満		85	65	57	69	57	53	49
	3 月以上 6 月未満		86	66	57	70	58	54	50
	6 月以上 9 月未満		87	67	58	71	59	55	51
	9 月以上 1 2 月未満		88	68	58	72	60	56	52
	1 2 月以上		89	69	59	73	61	57	53
18	3 月未満		89	69	59	73	61	57	53
	3 月以上 6 月未満		90	70	59	74	62	58	54
	6 月以上 9 月未満		91	71	60	75	63	59	55
	9 月以上 1 2 月未満		92	72	60	76	64	60	56
	1 2 月以上		93	73	61	77	65	61	57
19	3 月未満		93	73	61	77	65	61	57
	3 月以上 6 月未満		93	74	61	78	66	62	58
	6 月以上 9 月未満		93	75	61	79	67	63	59
	9 月以上 1 2 月未満		93	76	62	80	68	64	60
	1 2 月以上		93	77	62	81	69	65	61
20	3 月未満			77	62	81	69	65	61
	3 月以上 6 月未満			78	62	82	70	66	62
	6 月以上 9 月未満			79	63	83	71	67	63
	9 月以上 1 2 月未満			80	63	84	72	68	64
	1 2 月以上			81	63	85	73	69	65
21	3 月未満			81	63	85	73	69	65
	3 月以上 6 月未満			82	64	86	74	70	66
	6 月以上 9 月未満			83	64	87	75	71	67
	9 月以上 1 2 月未満			84	64	88	76	72	68
	1 2 月以上			85	65	89	77	73	69
22	3 月未満			85	65	89	77	73	
	3 月以上 6 月未満			86	65	90	78	74	
	6 月以上 9 月未満			87	66	91	79	75	
	9 月以上 1 2 月未満			88	66	92	80	76	
	1 2 月以上			89	67	93	81	77	
23	3 月未満			89	67	93	81		
	3 月以上 6 月未満			90	67	94	82		

	6 月以上 9 月未満			91	68	95	83		
	9 月以上 1 2 月未満			92	68	96	84		
	1 2 月以上			93	69	97	85		
24	3 月未満			93	69	97	85		
	3 月以上 6 月未満			94	70	98	86		
	6 月以上 9 月未満			95	71	99	87		
	9 月以上 1 2 月未満			96	72	100	88		
	1 2 月以上			97	73	101	89		
25	3 月未満			97	73	101			
	3 月以上 6 月未満			98	73	102			
	6 月以上 9 月未満			99	74	103			
	9 月以上 1 2 月未満			100	74	104			
	1 2 月以上			101	75	105			
26	3 月未満			101	75	105			
	3 月以上 6 月未満			102	75	106			
	6 月以上 9 月未満			103	76	107			
	9 月以上 1 2 月未満			104	76	108			
	1 2 月以上			105	77	109			
27	3 月未満			105	77				
	3 月以上 6 月未満			106	78				
	6 月以上 9 月未満			107	79				
	9 月以上 1 2 月未満			108	80				
	1 2 月以上			109	81				
28	3 月未満			109	81				
	3 月以上 6 月未満			110	82				
	6 月以上 9 月未満			111	83				
	9 月以上 1 2 月未満			112	84				
	1 2 月以上			113	85				
29	3 月未満			113					
	3 月以上 6 月未満			114					
	6 月以上 9 月未満			115					
	9 月以上 1 2 月未満			116					
	1 2 月以上			117					
30	3 月未満			117					
	3 月以上 6 月未満			118					
	6 月以上 9 月未満			119					
	9 月以上 1 2 月未満			120					
	1 2 月以上			121					
31	3 月未満			121					
	3 月以上 6 月未満			122					
	6 月以上 9 月未満			123					
	9 月以上 1 2 月未満			124					
	1 2 月以上			125					
32	3 月未満			125					
	3 月以上 6 月未満			125					

	6 月以上 9 月未満			125					
	9 月以上 1 2 月未満			125					
	1 2 月以上			125					

ロ 給料表（二）の適用を受ける職員の新号給

旧号給	旧級	1 級	2 級	3 級	4 級
	経過期間				
1	3 月未満		1	1	5
	3 月以上 6 月未満		1	1	6
	6 月以上 9 月未満		1	1	7
	9 月以上 1 2 月未満		1	1	8
	1 2 月以上		1	1	9
2	3 月未満	1	1	1	9
	3 月以上 6 月未満	2	2	1	10
	6 月以上 9 月未満	3	3	1	11
	9 月以上 1 2 月未満	4	4	1	12
	1 2 月以上	5	5	1	13
3	3 月未満	5	5	1	13
	3 月以上 6 月未満	6	6	2	14
	6 月以上 9 月未満	7	7	3	15
	9 月以上 1 2 月未満	8	8	4	16
	1 2 月以上	9	9	5	17
4	3 月未満	9	9	5	17
	3 月以上 6 月未満	10	10	6	18
	6 月以上 9 月未満	11	11	7	19
	9 月以上 1 2 月未満	12	12	8	20
	1 2 月以上	13	13	9	21
5	3 月未満	13	13	9	21
	3 月以上 6 月未満	14	14	10	22
	6 月以上 9 月未満	15	15	11	23
	9 月以上 1 2 月未満	16	16	12	24
	1 2 月以上	17	17	13	25
6	3 月未満	17	17	13	25
	3 月以上 6 月未満	18	18	14	26
	6 月以上 9 月未満	19	19	15	27
	9 月以上 1 2 月未満	20	20	16	28
	1 2 月以上	21	21	17	29
7	3 月未満	21	21	17	29
	3 月以上 6 月未満	22	22	18	30
	6 月以上 9 月未満	23	23	19	31
	9 月以上 1 2 月未満	24	24	20	32
	1 2 月以上	25	25	21	33
8	3 月未満	25	25	21	33
	3 月以上 6 月未満	26	26	22	34
	6 月以上 9 月未満	27	27	23	35
	9 月以上 1 2 月未満	28	28	24	36

	1 2 月以上	29	29	25	37
9	3 月未満	29	29	25	37
	3 月以上 6 月未満	30	30	26	38
	6 月以上 9 月未満	31	31	27	39
	9 月以上 1 2 月未満	32	32	28	40
	1 2 月以上	33	33	29	41
10	3 月未満	33	33	29	41
	3 月以上 6 月未満	34	34	30	42
	6 月以上 9 月未満	35	35	31	43
	9 月以上 1 2 月未満	36	36	32	44
	1 2 月以上	37	37	33	45
11	3 月未満	37	37	33	45
	3 月以上 6 月未満	38	38	34	46
	6 月以上 9 月未満	39	39	35	47
	9 月以上 1 2 月未満	40	40	36	48
	1 2 月以上	41	41	37	49
12	3 月未満	41	41	37	49
	3 月以上 6 月未満	42	42	38	50
	6 月以上 9 月未満	43	43	39	51
	9 月以上 1 2 月未満	44	44	40	52
	1 2 月以上	45	45	41	53
13	3 月未満	45	45	41	53
	3 月以上 6 月未満	46	46	42	54
	6 月以上 9 月未満	47	47	43	55
	9 月以上 1 2 月未満	48	48	44	56
	1 2 月以上	49	49	45	57
14	3 月未満	49	49	45	57
	3 月以上 6 月未満	50	50	46	58
	6 月以上 9 月未満	51	51	47	59
	9 月以上 1 2 月未満	52	52	48	60
	1 2 月以上	53	53	49	61
15	3 月未満	53	53	49	61
	3 月以上 6 月未満	54	54	50	62
	6 月以上 9 月未満	55	55	51	63
	9 月以上 1 2 月未満	56	56	52	64
	1 2 月以上	57	57	53	65
16	3 月未満	57	57	53	65
	3 月以上 6 月未満	58	58	54	66
	6 月以上 9 月未満	59	59	55	67
	9 月以上 1 2 月未満	60	60	56	68
	1 2 月以上	61	61	57	69
17	3 月未満	61	61	57	69
	3 月以上 6 月未満	62	62	58	70
	6 月以上 9 月未満	63	63	59	71
	9 月以上 1 2 月未満	64	64	60	72

	1 2 月以上	65	65	61	73
18	3 月未満	65	65	61	73
	3 月以上 6 月未満	66	66	62	74
	6 月以上 9 月未満	67	67	63	75
	9 月以上 1 2 月未満	68	68	64	76
	1 2 月以上	69	69	65	77
19	3 月未満	69	69	65	77
	3 月以上 6 月未満	70	70	65	78
	6 月以上 9 月未満	71	71	66	79
	9 月以上 1 2 月未満	72	72	66	80
	1 2 月以上	73	73	67	81
20	3 月未満	73	73	67	81
	3 月以上 6 月未満	74	74	67	82
	6 月以上 9 月未満	75	75	68	83
	9 月以上 1 2 月未満	76	76	68	84
	1 2 月以上	77	77	69	85
21	3 月未満	77	77	69	85
	3 月以上 6 月未満	78	78	70	86
	6 月以上 9 月未満	79	79	71	87
	9 月以上 1 2 月未満	80	80	72	88
	1 2 月以上	81	81	73	89
22	3 月未満	81	81	73	89
	3 月以上 6 月未満	82	82	73	90
	6 月以上 9 月未満	83	83	74	91
	9 月以上 1 2 月未満	84	84	74	92
	1 2 月以上	85	85	75	93
23	3 月未満	85	85	75	93
	3 月以上 6 月未満	86	86	75	94
	6 月以上 9 月未満	87	87	76	95
	9 月以上 1 2 月未満	88	88	76	96
	1 2 月以上	89	89	77	97
24	3 月未満	89	89	77	97
	3 月以上 6 月未満	90	90	77	98
	6 月以上 9 月未満	91	91	78	99
	9 月以上 1 2 月未満	92	92	78	100
	1 2 月以上	93	93	79	101
25	3 月未満	93	93	79	101
	3 月以上 6 月未満	94	94	79	102
	6 月以上 9 月未満	95	95	80	103
	9 月以上 1 2 月未満	96	96	80	104
	1 2 月以上	97	97	81	105
26	3 月未満	97	97	81	105
	3 月以上 6 月未満	98	98	82	106
	6 月以上 9 月未満	99	99	83	107
	9 月以上 1 2 月未満	100	100	84	108

	1 2 月以上	101	101	85	109
27	3 月未満	101	101	85	109
	3 月以上 6 月未満	102	102	85	110
	6 月以上 9 月未満	103	103	86	111
	9 月以上 1 2 月未満	104	104	86	112
	1 2 月以上	105	105	87	113
28	3 月未満	105	105	87	113
	3 月以上 6 月未満	106	106	87	114
	6 月以上 9 月未満	107	107	88	115
	9 月以上 1 2 月未満	108	108	88	116
	1 2 月以上	109	109	89	117
29	3 月未満	109	109	89	117
	3 月以上 6 月未満	110	110	90	118
	6 月以上 9 月未満	111	111	91	119
	9 月以上 1 2 月未満	112	112	92	120
	1 2 月以上	113	113	93	121
30	3 月未満	113	113	93	121
	3 月以上 6 月未満	114	114	93	122
	6 月以上 9 月未満	115	115	94	123
	9 月以上 1 2 月未満	116	116	94	124
	1 2 月以上	117	117	95	125
31	3 月未満	117	117	95	125
	3 月以上 6 月未満	118	118	95	126
	6 月以上 9 月未満	119	119	96	127
	9 月以上 1 2 月未満	120	120	96	128
	1 2 月以上	121	121	97	129
32	3 月未満	121	121		
	3 月以上 6 月未満	121	122		
	6 月以上 9 月未満	121	123		
	9 月以上 1 2 月未満	121	124		
	1 2 月以上	121	125		
33	3 月未満		125		
	3 月以上 6 月未満		126		
	6 月以上 9 月未満		127		
	9 月以上 1 2 月未満		128		
	1 2 月以上		129		

ハ 給料表（三）の適用を受ける職員の新号給

旧号給	旧級	1 級	2 級	3 級	4 級
	経過期間				
1	3 月未満			1	1
	3 月以上 6 月未満			1	1
	6 月以上 9 月未満			1	1
	9 月以上 1 2 月未満			1	1
	1 2 月以上			1	1
2	3 月未満	1	1	1	1

	3 月以上 6 月未満	2	2	2	1
	6 月以上 9 月未満	3	3	3	1
	9 月以上 1 2 月未満	4	4	4	1
	1 2 月以上	5	5	5	1
3	3 月未満	5	5	5	1
	3 月以上 6 月未満	6	6	6	2
	6 月以上 9 月未満	7	7	7	3
	9 月以上 1 2 月未満	8	8	8	4
	1 2 月以上	9	9	9	5
4	3 月未満	9	9	9	5
	3 月以上 6 月未満	10	10	10	6
	6 月以上 9 月未満	11	11	11	7
	9 月以上 1 2 月未満	12	12	12	8
	1 2 月以上	13	13	13	9
5	3 月未満	13	13	13	9
	3 月以上 6 月未満	14	14	14	10
	6 月以上 9 月未満	15	15	15	11
	9 月以上 1 2 月未満	16	16	16	12
	1 2 月以上	17	17	17	13
6	3 月未満	17	17	17	13
	3 月以上 6 月未満	18	18	18	14
	6 月以上 9 月未満	19	19	19	15
	9 月以上 1 2 月未満	20	20	20	16
	1 2 月以上	21	21	21	17
7	3 月未満	21	21	21	17
	3 月以上 6 月未満	22	22	22	18
	6 月以上 9 月未満	23	23	23	19
	9 月以上 1 2 月未満	24	24	24	20
	1 2 月以上	25	25	25	21
8	3 月未満	25	25	25	21
	3 月以上 6 月未満	26	26	26	22
	6 月以上 9 月未満	27	27	27	23
	9 月以上 1 2 月未満	28	28	28	24
	1 2 月以上	29	29	29	25
9	3 月未満	29	29	29	25
	3 月以上 6 月未満	30	30	30	26
	6 月以上 9 月未満	31	31	31	27
	9 月以上 1 2 月未満	32	32	32	28
	1 2 月以上	33	33	33	29
10	3 月未満	33	33	33	29
	3 月以上 6 月未満	34	34	34	30
	6 月以上 9 月未満	35	35	35	31
	9 月以上 1 2 月未満	36	36	36	32
	1 2 月以上	37	37	37	33
11	3 月未満	37	37	37	33

	3 月以上 6 月未満	38	38	38	34
	6 月以上 9 月未満	39	39	39	35
	9 月以上 1 2 月未満	40	40	40	36
	1 2 月以上	41	41	41	37
12	3 月未満	41	41	41	37
	3 月以上 6 月未満	42	42	42	38
	6 月以上 9 月未満	43	43	43	39
	9 月以上 1 2 月未満	44	44	44	40
	1 2 月以上	45	45	45	41
13	3 月未満	45	45	45	41
	3 月以上 6 月未満	46	46	46	42
	6 月以上 9 月未満	47	47	47	43
	9 月以上 1 2 月未満	48	48	48	44
	1 2 月以上	49	49	49	45
14	3 月未満	49	49	49	45
	3 月以上 6 月未満	50	50	50	46
	6 月以上 9 月未満	51	51	51	47
	9 月以上 1 2 月未満	52	52	52	48
	1 2 月以上	53	53	53	49
15	3 月未満	53	53	53	49
	3 月以上 6 月未満	54	54	54	50
	6 月以上 9 月未満	55	55	55	51
	9 月以上 1 2 月未満	56	56	56	52
	1 2 月以上	57	57	57	53
16	3 月未満	57	57	57	53
	3 月以上 6 月未満	58	58	58	54
	6 月以上 9 月未満	59	59	59	55
	9 月以上 1 2 月未満	60	60	60	56
	1 2 月以上	61	61	61	57
17	3 月未満	61	61	61	57
	3 月以上 6 月未満	62	62	62	58
	6 月以上 9 月未満	63	63	63	59
	9 月以上 1 2 月未満	64	64	64	60
	1 2 月以上	65	65	65	61
18	3 月未満	65	65	65	61
	3 月以上 6 月未満	66	66	66	62
	6 月以上 9 月未満	67	67	67	63
	9 月以上 1 2 月未満	68	68	68	64
	1 2 月以上	69	69	69	65
19	3 月未満	69	69	69	65
	3 月以上 6 月未満	70	70	70	66
	6 月以上 9 月未満	71	71	71	67
	9 月以上 1 2 月未満	72	72	72	68
	1 2 月以上	73	73	73	69
20	3 月未満	73	73	73	69

	3 月以上 6 月未満	74	74	74	70
	6 月以上 9 月未満	75	75	75	71
	9 月以上 1 2 月未満	76	76	76	72
	1 2 月以上	77	77	77	73
21	3 月未満	77	77	77	73
	3 月以上 6 月未満	78	78	78	74
	6 月以上 9 月未満	79	79	79	75
	9 月以上 1 2 月未満	80	80	80	76
	1 2 月以上	81	81	81	77
22	3 月未満	81	81	81	77
	3 月以上 6 月未満	82	82	82	78
	6 月以上 9 月未満	83	83	83	79
	9 月以上 1 2 月未満	84	84	84	80
	1 2 月以上	85	85	85	81
23	3 月未満	85	85	85	81
	3 月以上 6 月未満	86	86	86	82
	6 月以上 9 月未満	87	87	87	83
	9 月以上 1 2 月未満	88	88	88	84
	1 2 月以上	89	89	89	85
24	3 月未満	89	89	89	85
	3 月以上 6 月未満	90	90	90	86
	6 月以上 9 月未満	91	91	91	87
	9 月以上 1 2 月未満	92	92	92	88
	1 2 月以上	93	93	93	89
25	3 月未満	93	93	93	89
	3 月以上 6 月未満	94	94	94	90
	6 月以上 9 月未満	95	95	95	91
	9 月以上 1 2 月未満	96	96	96	92
	1 2 月以上	97	97	97	93
26	3 月未満	97	97	97	93
	3 月以上 6 月未満	98	98	98	94
	6 月以上 9 月未満	99	99	99	95
	9 月以上 1 2 月未満	100	100	100	96
	1 2 月以上	101	101	101	97
27	3 月未満	101	101	101	97
	3 月以上 6 月未満	102	102	102	98
	6 月以上 9 月未満	103	103	103	99
	9 月以上 1 2 月未満	104	104	104	100
	1 2 月以上	105	105	105	101
28	3 月未満	105	105	105	101
	3 月以上 6 月未満	106	106	106	102
	6 月以上 9 月未満	107	107	107	103
	9 月以上 1 2 月未満	108	108	108	104
	1 2 月以上	109	109	109	105
29	3 月未満	109	109	109	

	3 月以上 6 月未満	110	110	110	
	6 月以上 9 月未満	111	111	111	
	9 月以上 1 2 月未満	112	112	112	
	1 2 月以上	113	113	113	
30	3 月未満	113	113	113	
	3 月以上 6 月未満	114	114	114	
	6 月以上 9 月未満	115	115	115	
	9 月以上 1 2 月未満	116	116	116	
	1 2 月以上	117	117	117	
31	3 月未満	117	117	117	
	3 月以上 6 月未満	118	118	118	
	6 月以上 9 月未満	119	119	119	
	9 月以上 1 2 月未満	120	120	120	
	1 2 月以上	121	121	121	
32	3 月未満	121	121		
	3 月以上 6 月未満	122	122		
	6 月以上 9 月未満	123	123		
	9 月以上 1 2 月未満	124	124		
	1 2 月以上	125	125		
33	3 月未満	125	125		
	3 月以上 6 月未満	126	126		
	6 月以上 9 月未満	127	127		
	9 月以上 1 2 月未満	128	128		
	1 2 月以上	129	129		
34	3 月未満	129	129		
	3 月以上 6 月未満	130	130		
	6 月以上 9 月未満	131	131		
	9 月以上 1 2 月未満	132	132		
	1 2 月以上	133	133		
35	3 月未満	133	133		
	3 月以上 6 月未満	134	134		
	6 月以上 9 月未満	135	135		
	9 月以上 1 2 月未満	136	136		
	1 2 月以上	137	137		
36	3 月未満	137	137		
	3 月以上 6 月未満	138	138		
	6 月以上 9 月未満	139	139		
	9 月以上 1 2 月未満	140	140		
	1 2 月以上	141	141		
37	3 月未満	141	141		
	3 月以上 6 月未満	142	142		
	6 月以上 9 月未満	143	143		
	9 月以上 1 2 月未満	144	144		
	1 2 月以上	145	145		
38	3 月未満	145	145		

	3 月以上 6 月未満	146	146		
	6 月以上 9 月未満	147	147		
	9 月以上 1 2 月未満	148	148		
	1 2 月以上	149	149		
39	3 月未満	149			
	3 月以上 6 月未満	150			
	6 月以上 9 月未満	151			
	9 月以上 1 2 月未満	152			
	1 2 月以上	153			
40	3 月未満	153			
	3 月以上 6 月未満	154			
	6 月以上 9 月未満	155			
	9 月以上 1 2 月未満	156			
	1 2 月以上	157			
41	3 月未満	157			
	3 月以上 6 月未満	158			
	6 月以上 9 月未満	159			
	9 月以上 1 2 月未満	160			
	1 2 月以上	161			

(施行期日)

この条例は、平成 19 年 1 月 1 日から施行する。

附 則(平成 19 年 3 月 30 日組合条例第 84 号)

(施行期日)

1 この条例は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。

(平成 23 年 3 月 31 日までの間における管理職手当に関する経過措置)

2 柵原吉井特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例(平成 18 年組合条例第 81 号。附則第 4 項において「平成 18 年改正条例」という。)附則第 7 項から附則第 9 項までの規定による給料を支給される職員のうちその者の受ける給料月額と当該給料の額との合計額が、その者の属する職務の級における最高号給の給料月額を超える職員についてこの条例による改正後の柵原吉井特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例第 9 条第 2 項の規定の運用については、平成 23 年 3 月 31 日までの間は、同項の規定中「その者の給料月額と柵原吉井特別養護老人ホーム組合職員の給料に関する条例の一部を改正する条例(平成 18 年組合条例第 81 号)附則第 7 項から第 9 項までの規定による給料の額との合計額」とする。

(規則への委任)

3 前項に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

(関係条例の一部改正)

4 平成 18 年改正条例の一部を次のように改正する。

附則第 10 項を次のように改める。

10 削除

附則(平成 19 年 12 月 25 日組合条例第 89 号)

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。ただし、第 2 条の規定は、平成 20 年 4 月 1 日から施行する。

2 第 1 条の規定(美咲町職員の給与に関する条例(以下「給与条例」という。))第 21 条第

2 項の改正規定を除く。)による改正後の給与条例(以下「改正後の給与条例」という。)の規定は、平成 19 年 4 月 1 日から、第 1 条の規定(給与条例第 21 条第 2 項の改正規定に限る。)による改正後の給与条例の規定は、平成 19 年 12 月 1 日から適用する。

(平成 19 年 4 月 1 日から施行日の前日までの間における異動者の号給)

3 平成 19 年 4 月 1 日からこの条例の施行の日(次項において「施行日」という。)の前日までの間において、第 1 条の規定による改正前の給与条例(以下「改正前給与条例」という。)の規定により、新たに給料表の適用を受けることとなった職員及びその属する職務の級又はその受ける号給に異動のあった職員のうち、管理者の定める職員の、改正後の給与条例の規定による当該適用又は異動の日における号給は、管理者が別に定めるところによる。

(施行日から平成 20 年 3 月 31 日までの間における異動者の号給の調整)

4 施行日から平成 20 年 3 月 31 日までの間において、改正後の給与条例の規定により、新たに給料表の適用を受けることとなった職員及びその属する職務の級又はその受ける号給に異動のあった職員の当該適用又は異動の日における号給については、当該適用又は異動について、まず改正前給与条例の規定が適用され、次いで当該適用又は異動の日から改正後の給与条例の規定が適用されるものとした場合との権衡上必要と認められる限度において、管理者の定めるところにより、必要な調整を行うことができる。

(給与の内払)

5 改正後の給与条例の規定を適用する場合においては、改正前給与条例の規定に基づいて支給された給与は、改正後の給与条例の規定による給与の内払いとみなす。

(規則への委任)

6 前 3 項に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附則(平成 21 年 5 月 29 日組合条例第 91 号)

第 1 条 附則に次の 1 項を加える。

7 平成 21 年 6 月に支給する期末手当及び勤勉手当に関する第 20 条第 2 項及び第 21 条第 2 項の規定の運用については、第 20 条第 2 項中「100 分の 140、」とあるのは「100 分の 125、」と、第 21 条第 2 項第 1 号中「100 分の 75」とあるのは「100 分の 70」とする。

(施行期日等)

1 この条例は、交付の日から施行する。

附則(平成 21 年 11 月 30 日組合条例第 92 号)

(施行期日)

1 この条例は、公布の日の属する月の翌月の初日(公布の日が月の初日であるときは、その日)から施行する。ただし、第 2 条の規定は、平成 22 年 4 月 1 日から施行する。

(平成 21 年 12 月に支給する期末手当に関する特例措置)

2 平成 21 年 12 月に支給する期末手当の額は、第 1 条の規定による改正後の職員の給与に関する条例第 20 条第 2 項の規定にかかわらず、同項の規定により算定される期末手当の額(以下この項において「基準額」という。)に相当する額を減じた額とする。この場合において、調整額が、基準額以上となるときは、期末手当は、支給しない。

(1)平成 21 年 4 月 1 日(同月 2 日から同年 12 月 1 日までの間に職員(職員の給与に関する条例第 23 条に規定する職員を除く。以下この項において同じ。))以外の者又は職員であって適用される給料表並びにその職務の級及び号給がそれぞれ次の表の給料表欄、職務の級欄及び号給欄に掲げるものであるものからこれらの職員以外の職員(以下この項において「減額改定対象職員」という。))となった者(同年 4 月 1 日に減額改定対象職員であった者で任用の事情を考慮して規則で定めるものを除く。))にあっては、その減額改定対象職員となった日(当該日が 2 以上あるときは、当該日のうち規則で定める日))において減額改定対象職員が受けるべき給料、管理職手当、扶養手当、地域手当及び住

居手当の月額合計額に 100 分の 0.24 を乗じて得た額に、同月から施行日の属する月の前月までの月数(同年 4 月 1 日から施行日の前日までの期間において、在職しなかった期間、給料を支給されなかった期間、減額改定対象職員以外の職員であった期間その他の規則で定める期間がある職員にあっては、当該月数から当該期間を考慮して規則で定める月数を減じた月数)を乗じて得た期間

給料表	職務の級	号給
給料表 (一)	1 級	1 号給から 56 号給まで
	2 級	1 号給から 24 号給まで
	3 級	1 号給から 8 号給まで
給料表 (二)	1 級	1 号給から 68 号給まで
	2 級	1 号給から 32 号給まで
給料表 (三)	1 級	1 号給から 56 号給まで
	2 級	1 号給から 40 号給まで
	3 級	1 号給から 16 号給まで
	4 級	1 号給から 4 号給まで

(2) 平成 21 年 6 月 1 日において減額改定対象職員であった者(任用の事情を考慮して規則で定める者を除く。)に同月に支給された期末手当及び勤勉手当の合計額に 100 分の 0.24 を乗じて得た額

(規則への委任)

3 前項に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附則(平成 22 年 11 月 30 日組合条例第 94 号)

(施行期日)

1 この条例は、公布の日の属する月の翌月の初日(公布の日が月の初日であるときは、その日)から施行する。ただし、第 2 条の規定は、平成 23 年 4 月 1 日から施行する。

(平成 22 年 12 月に支給する期末手当に関する特例措置)

2 平成 22 年 12 月に支給する期末手当の額は、第 1 条の規定による改正後の職員の給与に関する条例第 20 号第 2 項の規定に関わらず、同項の規定により算定される期末手当の額(以下この項において「基準額」という。)から次に掲げる額の合計額(以下この項において「調整額」という。)に相当する額を減じた額とする。この場合において、調整額が、基準額以上となるときは、期末手当は支給しない。

(1) 平成 22 年 4 月 1 日(同月 2 日から同年 12 月 1 日までの間に職員(職員の給与に関する条例第 23 条に規定する職員を除く。以下この項において同じ。))以外の者又は職員であって適用される給料表並びにその職務の級及び号給がそれぞれ次の表の給料表欄、職務の級欄及び号給欄にかかげるものであるものからこれらの職員以外の職員(以下この項において「減額改定対象職員」という。))となった者(同年 4 月 1 日に減額改定対象職員であった者で任用の事情を考慮して規則で定めるものを除く。)にあっては、その減額改定対象職員となった日(当該日が 2 以上あるときは、当該日のうち規則で定める日))において減額改定対象職員が受けるべき給料、管理職手当、扶養手当、地域手当の月額合計額に 100 分の 0.28 を乗じて得た額に、同月から施行日の属する月の前月までの月数(同年 4 月 1 日から施行日の前日までの期間において、在職しなかった期間、給料を支給されなかった期間、減額改定対象職員以外の職員であった期間その他の規則で定める期間がある職員にあっては、当該月数から当該期間を考慮して規則で定める月数を減じた月数)を乗じて得た額

給料表	職務の級	号給
給料表（一）	1 級	1 号給から 93 号給まで
	2 級	1 号給から 64 号給まで
	3 級	1 号給から 48 号給まで
	4 級	1 号給から 32 号給まで
	5 級	1 号給から 24 号給まで
	6 級	1 号給から 16 号給まで
給料表（二）	1 級	1 号給から 108 号給まで
	2 級	1 号給から 72 号給まで
	3 級	1 号給から 64 号給まで
	4 級	1 号給から 36 号給まで
給料表（三）	1 級	1 号給から 96 号給まで
	2 級	1 号給から 80 号給まで
	3 級	1 号給から 56 号給まで
	4 級	1 号給から 44 号給まで

(1) 平成 22 年 6 月 1 日において減額改定対象職員であった者(任用の事情を考慮して規則で定める者を除く)に同月に支給された期末手当及び勤勉手当の合計額に 100 分の 0.28 を乗じて得た額

(規則への委任)

3 前項に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附則(平 26 年 1 月 14 日組合条例第 97 号)

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。ただし、第 1 条の規定は、平成 26 年 4 月 1 日から適用し、第 2 条の規定は平成 25 年 9 月 1 日から適用する。

附 則(平成26年11月28日組合条例第98号)

(施行期日等)

第 1 条 この条例は、公布の日から施行する。ただし、第 2 条並びに附則第 4 条から第 6 条までの規定は、平成 2 7 年 4 月 1 日から施行する。

2 第 1 条の規定（柵原吉井特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例（以下「給与条例」という。）第 2 1 条第 2 項の改正規定を除く。附則第 3 条において同じ。）による改正後の給与条例（附則第 3 条において「改正後の給与条例」という。）の規定は、平成 2 6 年 4 月 1 日から適用する。

(適用日前の異動者の号給の調整)

第 2 条 適用日前に職務の級を異にして異動した職員及び管理者の定めるこれに準ずる職員の適用日における号給については、その者が適用日において職務の級を異にする異動をしたものとした場合との権衡上必要と認められる限度において、管理者の定めるところにより、必要な調整を行うことができる。

(給与の内払い)

第 3 条 改正後の給与条例の規定を適用する場合においては、第 1 条の規定による改正前の給与条例の規定に基づいて支給された給与は、改正後の給与条例の規定による給与の内払いとみなす。

(切替日前の異動者の号給の調整)

第4条 切替日前に職務の級を異にして異動した職員及び管理者の定めるこれに準ずる職員の切替日における号給については、その者が切替日において職務の級を異にする異動をしたものとした場合との権衡上必要と認められる限度において、管理者の定めるところにより、必要な調整を行うことができる。

(給料の切替えに伴う経過措置)

第5条 切替日の前日から引き続き同一の給料表の適用を受ける職員で、その者の受ける給料月額が同日において受けていた給料月額に達しないこととなるもの（規則で定める職員を除く。）には、平成30年3月31日までの間、給料月額のほか、その差額に相当する額を給料として支給する。

2 切替日の前日から引き続き給料表の適用を受ける職員（前項に規定する職員を除く。）について、同項の規定による給料を支給される職員との権衡上必要があると認められるときは、当該職員には、規則の定めるところにより、同項の規定に準じて、給料を支給する。

3 切替日以降に新たに給料表の適用を受けることとなった職員について、任用の事情等を考慮して前2項の規定による給料を支給される職員との権衡上必要があると認められるときは、当該職員には、規則の定めるところにより、前2項の規定に準じて、給料を支給する。

第6条 前条の規定による給料を支給される職員に関する給与条例第20条第4項（給与条例第21条第3項において準用する場合及び柵原吉井特別養護老人ホーム組合職員の育児休業等に関する条例（平成4年組合条例第43号第16条の規定を含む。）の規定の適用については、給与条例第20条第4項中「給料の月額」とあるのは、「給料の月額と柵原吉井特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例（平成26年組合条例第98号）附則第5条の規定による給料の額との合計額」とする。

(規則への委任)

第7条 附則第2条から前条までに定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則(平28年2月12日組合条例第100号)

(施行期日等)

第1条 この条例は、公布の日から施行する。ただし、第2条の規定は、平成28年4月1日から施行する。

2 第1条の規定による改正後の柵原吉井特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例（以下「改正後の給与条例」という。）の規定は、平成27年4月1日から適用する。
(給与の内払い)

第2条 改正後の給与条例の規定を適用する場合においては、第1条の規定による改正後の給与条例の規定に基づいて支給された給与（柵原吉井特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例（平成26年組合条例第98号。以下「平成27年改正条例」という。）附則第5条の規定に基づいて支給された給料を含む。）は、改正後の給与条例の規定による給与（平成27年改正条例附則第5条の規定による給料を含む。）の内払いとみなす。

(規則への委任)

第3条 前条に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則(平28年12月16日組合条例第101号)

(施行期日等)

第1条 この条例は、公布の日から施行する。ただし、第2条の規定は平成29年4月1日から施行する。

2 第1条の規定（柵原吉井特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例（以下「給与条例」という。）第21条第2項の改正規定を除く。次条において同じ。）による改正後の給与条例（次条において「第1条改正後給与条例」という。）の規定は、平成28年4月1日から適用する。ただし、第21条第2項の改正規定は平成28年12月1日から適用する。

(給与の内払)

第2条 第1条改正後給与条例の規定を適用する場合においては、第1条の規定による改正前の給与条例の規定に基づいて支給された給与は、第1条改正後給与条例の規定による給与の内払とみなす。

(平成30年3月31日までの間における扶養手当に関する特例)

第3条 平成29年4月1日から平成30年3月31日までの間は、第2条の規定による改正後の給与条例第11条第3項及び第12条の規定の適用については、同項中「前項第1号及び第3号から第6号までのいずれかに該当する扶養親族については1人につき6,500円、同項第2号に該当する扶養親族（以下「扶養親族たる子」という。）については1人月10,000円」とあるのは「前項第1号に該当する扶養親族（以下「扶養親族たる配偶者」という。）については10,000円、同項第2号に該当する扶養親族（以下「扶養親族たる子」という。）については1人につき8,000円（職員に配偶者が不在の場合にあっては、そのうち1人については10,000円）、同項第3号から第6号までのいずれかに該当する扶養親族（以下「扶養親族たる父母等」という。）については1人につき6,500円（職員に配偶者及び扶養親族たる子が不在の場合にあっては、そのうち1人については9,000円）」と、同条第1項中「その旨」とあるのは「その旨（新たに職員となった者に扶養親族がある場合又は職員に第1号に掲げる事実が生じた場合において、その職員に配偶者が不在ときは、その旨を含む。）」と、「(2) 扶養親族たる要件を欠くに至った者がある場合（扶養親族たる子又は前条第2項第3号若しくは第5号に該当する扶養親族が、満22歳に達した日以後の最初の3月31日の経過により扶養親族たる要件を欠くに至った場合を除く。）」とあるのは

「

(2) 扶養親族たる要件を欠くに至った者がある場合（扶養親族たる子又は前条第2項第3号若しくは第5号に該当する扶養親族が、満22歳に達した日以後の最初の3月31日の経過により、扶養親族たる要件を欠くに至った場合を除く。）

(3) 扶養親族たる子又は扶養親族たる父母等がある職員が配偶者のない職員となった場合（前号に該当する場合を除く。）

(4) 扶養親族たる子又は扶養親族たる父母等がある職員が配偶者を有するに至った場合（第1号に該当する場合を除く。）

」

と、同条第3項中「においては、その」とあるのは「又は扶養手当を受けている職員について第1項第3号若しくは第4号に掲げる事実が生じた場合においては、これらの」と、「その日が」とあるのは「これらの日が」と、「の改定」とあるのは、「の改定（扶養親族たる子で第1項の規定による届出に係るものがある職員で配偶者のないものが扶養親族たる配偶者を有するに至った場合における当該扶養親族たる子に係る扶養手当の支給額の改定並びに扶養親族たる父母等で同項の規定による届出に係るものがある職員であって配偶者及び扶養親族たる子で同項の規定による届出に係るものがないものが扶養親族たる配偶者又は扶養親族たる子を有するに至った場合の当該扶養親族たる父母等に

係る扶養手当の支給額の改定を除く。)、扶養手当を受けている職員のうち扶養親族たる子で第1項の規定による届出に係るものがある職員が配偶者のない職員となった場合における当該扶養親族たる子に係る扶養手当の支給額の改定及び扶養手当を受けている職員のうち扶養親族たる父母等で同項の規定による届出に係るものがある職員であつて扶養親族たる子で同項の規定による届出に係るものがないものが配偶者のない職員となった場合における当該扶養親族たる父母等に係る扶養手当の支給額の改定」とする。

(規則への委任)

第4条 前条に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則(平29年12月21日組合条例第102号)

(施行期日等)

第1条 この条例は、公布の日から施行する。ただし、第2条の規定は、平成30年4月1日から施行する。

2 第1条の規定による改正後の柵原吉井特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例(次条において「改正後の給与条例」という。)の規定は、平成29年4月1日から適用する。

(給与の内払)

第2条 改正後の給与条例の規定を適用する場合においては、第1条の規定による改正前の柵原吉井特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例の規定に基づいて支給された給与は、改正後の給与条例の規定による給与の内払とみなす。

(規則への委任)

第3条 前条に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則(平成31年1月23日組合条例第103号)

第1条 この条例は、公布の日から施行する。ただし、第2条の規定は、平成31年4月1日から施行する。

2 第1条の規定による改正後の柵原吉井特別養護老人ホーム組合職員職員の給与に関する条例(次条において「改正後の給与条例」という。)の規定は、平成30年4月1日から適用する。

(給与の内払)

第2条 改正後の給与条例の規定を適用する場合においては、第1条の規定による改正前の柵原吉井特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例の規定に基づいて支給された給与は、改正後の給与条例の規定による給与の内払とみなす。

(規則への委任)

第3条 前条に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則(令和元年12月16日組合条例第105号)

(施行期日等)

第1条 この条例は、公布の日から施行する。ただし、第2条の規定は、令和2年4月1日から施行する。

2 第1条の規定による改正後の柵原吉井特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例(次条において「改正後の給与条例」という。)の規定は、平成31年4月1日から適用する。

(給与の内払)

第2条 改正後の給与条例の規定を適用する場合においては、第1条の規定による改正前の柵原吉井特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例の規定に基づいて支給された給与は、改正後の給与条例の規定による給与の内払とみなす。

(住居手当に関する経過措置)

(規則への委任)

第3条 前条に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則(令和4年3月25日条例第108号)

(施行期日)

- 1 この条例は、公布の日の属する月の翌月の初日(公布の日が月の初日であるときは、その日)から施行する

附 則(令和4年12月16日条例第109号)

(施行期日)

- 1 この条例は、公布の日から施行する。ただし第2条の規定は、令和5年4月1日から施行する。
- 2 第1条の規定による柵原吉井特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例(次項において「改正後の給与条例」という。)のは、令和4年4月1日から適用する。

(給与の内払)

- 3 改正後の給与条例の規定を適用する場合には、第1条の規定による改正前の柵原吉井特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例の規定に基づいて支給された給与は、それぞれ改正後の給与条例の規定による給与の内払とみなす。

(規則への委任)

- 4 前項に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則(令和5年12月15日条例第112号)

(施行期日)

- 1 この条例は、公布の日から施行する。ただし、第2条の規定は、令和6年4月1日から施行する。
- 2 第1条の規定による改正後の柵原吉井特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例(次項において「改正後の給与条例」という。)の規定は、令和5年4月1日から適用する。

(給与の内払)

- 3 改正後の給与条例を適用する場合には、第1条の規定による改正前の柵原吉井特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例の規定に基づいて支給された給与は、それぞれ改正後の給与条例の規定による給与の内払とみなす。

(規則への委任)

- 4 前項に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則(令和7年3月27日条例第116号)

(施行期日)

第1条 この条例は、令和7年4月1日から施行する。

(号給の切替え)

第2条 令和7年4月1日(以下「切替日」という。)の前日において改正前の柵原吉井特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例別表及び別表第2、別表第3の給料表の適用を受けていた職員であって同日においてその者が属していた職務の級が附則別表に掲げられている職務の級であったものの切替日における号給(同表において「新号給」という。)は、切替日の前日においてその者が属していた職務の級及び同日においてその者が受けていた号給(同表において「旧号給」という。)に応じて同表に定める号給とする。

(令和8年3月31日までの間における扶養手当に関する経過措置)

第3条 令和7年4月1日から令和8年3月31日までの間における第1条の規定による改正後の柵原吉井特別養護老人ホーム組合職員の給与に関する条例(次項において「改正後の給与条例」という。)第11条の規定の適用については、同条第2項中「(5) 精神又は身体に重度の障害がある者で規則で定めるもの」とあるのは(5) 精神又は身

体に重度の障害がある者で規則で定めるもの（６） 配偶者（届出をしないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者と同む。）と、同条第３項中「１３，０００円」とあるのは「１１，５００円」と、「とする」とあるのは「、前項第６号に該当する扶養親族については３，０００円とする」とする。

（規則への委任）

第４条 前項に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則（令和７年７月１０日条例第１１７号）

（施行期日）

１ この条例は、公布の日から施行する。

附表別表１ 号給の切替表（附則第２条関係）

給料表（一）の適用を受ける職員の新号給

旧号給	新 号 給			
	３級	４級	５級	６級
１	１	１	１	１
２	１	１	１	１
３	１	１	１	１
４	１	１	１	１
５	１	１	１	１
６	２	１	１	１
７	３	１	１	１
８	４	１	１	１
９	５	１	１	１
１０	６	２	２	１
１１	７	３	３	１
１２	８	４	４	１
１３	９	５	５	１
１４	１０	６	６	２
１５	１１	７	７	３
１６	１２	８	８	４
１７	１３	９	９	５
１８	１４	１０	１０	６
１９	１５	１１	１１	７
２０	１６	１２	１２	８
２１	１７	１３	１３	９
２２	１８	１４	１４	１０
２３	１９	１５	１５	１１
２４	２０	１６	１６	１２
２５	２１	１７	１７	１３
２６	２２	１８	１８	１４
２７	２３	１９	１９	１５
２８	２４	２０	２０	１６
２９	２５	２１	２１	１７
３０	２６	２２	２２	１８
３１	２７	２３	２３	１９

32	28	24	24	20
33	29	25	25	21
34	30	26	26	22
35	31	27	27	23
36	32	28	28	24
37	33	29	29	25
38	34	30	30	26
39	35	31	31	27
40	36	32	32	28
41	37	33	33	29
42	38	34	34	30
43	39	35	35	31
44	40	36	36	32
45	41	37	37	33
46	42	38	38	34
47	43	39	39	35
48	44	40	40	36
49	45	41	41	37
50	46	42	42	38
51	47	43	43	39
52	48	44	44	40
53	49	45	45	41
54	50	46	46	42
55	51	47	47	43
56	52	48	48	44
57	53	49	49	45
58	54	50	50	46
59	55	51	51	47
60	56	52	52	48
61	57	53	53	49
62	58	54	54	50
63	59	55	55	51
64	60	56	56	52
65	61	57	57	53
66	62	58	58	54
67	63	59	59	55
68	64	60	60	56
69		61	61	57
70		62	62	58
71		63	63	59
72		64	64	60
73		65	65	61
74		66	66	62
75		67	67	63
76		68	68	64

77		69	69	65
78		70	70	66
79		71	71	67
80		72	72	68
81		73	73	69
82		74	74	70
83		75	75	71
84		76	76	72
85		77	77	73
86		78	78	
87		79	79	
88		80	80	
89		81	81	
90		82	82	
91		83	83	
92		84	84	
93		85	85	

附表別表 2 号給の切替表（附則第 2 条関係）

給料表（二）の適用を受ける職員の新号給

旧号給	新 号 給		
	1 級	3 級	4 級
1	1	1	1
2	1	1	1
3	1	1	1
4	1	1	1
5	1	1	1
6	1	2	2
7	1	3	3
8	1	4	4
9	1	5	5
10	1	6	6
11	1	7	7
12	1	8	8
13	1	9	9
14	1	10	10
15	1	11	11
16	1	12	12
17	1	13	13
18	2	14	14
19	3	15	15
20	4	16	16
21	5	17	17
22	6	18	18
23	7	19	19

24	8	20	20
25	9	21	21
26	10	22	22
27	11	23	23
28	12	24	24
29	13	25	25
30	14	26	26
31	15	27	27
32	16	28	28
33	17	29	29
34	18	30	30
35	19	31	31
36	20	32	32
37	21	33	33
38	22	34	34
39	23	35	35
40	24	36	36
41	25	37	37
42	26	38	38
43	27	39	39
44	28	40	40
45	29	41	41
46	30	42	42
47	31	43	43
48	32	44	44
49	33	45	45
50	34	46	46
51	35	47	47
52	36	48	48
53	37	49	49
54	38	50	50
55	39	51	51
56	40	52	52
57	41	53	53
58	42	54	54
59	43	55	55
60	44	56	56
61	45	57	57
62	46	58	58
63	47	59	59
64	48	60	60
65	49	61	61
66	50	62	62
67	51	63	63
68	52	64	64

69	53	65	65
70	54	66	66
71	55	67	67
72	56	68	68
73	57	69	69
74	58	70	70
75	59	71	71
76	60	72	72
77	61	73	73
78	62	74	74
79	63	75	75
80	64	76	76
81	65	77	77
82	66	78	78
83	67	79	79
84	68	80	80
85	69	81	81
86	70	82	82
87	71	83	83
88	72	84	84
89	73	85	85
90	74	86	86
91	75	87	87
92	76	88	88
93	77	89	89
94	78	90	90
95	79	91	91
96	80	92	92
97	81	93	93
98	82	94	94
99	83	95	95
100	84	96	96
101	85	97	97
102	86	98	
103	87	99	
104	88	100	
105	89	101	
106	90	102	
107	91	103	
108	92	104	
109	93	105	
110	94	106	
111	95	107	
112	96	108	
113	97	109	

114	98	110	
115	99	111	
116	100	112	
117	101	113	
118	102	114	
119	103	115	
120	104	116	
121	105	117	
122		118	
123		119	
124		120	
125		121	
126		122	
127		123	
128		124	
129		125	
130		126	
131		127	
132		128	
133		129	

附表別表3 号給の切替表（附則第2条関係）

給料表（三）の適用を受ける職員の新号給

旧号俸	新 号 給	
	3 級	4 級
1	1	1
2	1	1
3	1	1
4	1	1
5	1	1
6	2	2
7	3	3
8	4	4
9	5	5
10	6	6
11	7	7
12	8	8
13	9	9
14	10	10
15	11	11
16	12	12
17	13	13
18	14	14
19	15	15
20	16	16
21	17	17

22	18	18
23	19	19
24	20	20
25	21	21
26	22	22
27	23	23
28	24	24
29	25	25
30	26	26
31	27	27
32	28	28
33	29	29
34	30	30
35	31	31
36	32	32
37	33	33
38	34	34
39	35	35
40	36	36
41	37	37
42	38	38
43	39	39
44	40	40
45	41	41
46	42	42
47	43	43
48	44	44
49	45	45
50	46	46
51	47	47
52	48	48
53	49	49
54	50	50
55	51	51
56	52	52
57	53	53
58	54	54
59	55	55
60	56	56
61	57	57
62	58	58
63	59	59
64	60	60
65	61	61
66	62	62

67	63	63
68	64	64
69	65	65
70	66	66
71	67	67
72	68	68
73	69	69
74	70	70
75	71	71
76	72	72
77	73	73
78	74	74
79	75	75
80	76	76
81	77	77
82	78	78
83	79	79
84	80	80
85	81	81
86	82	82
87	83	83
88	84	84
89	85	85
90	86	86
91	87	87
92	88	88
93	89	89
94	90	90
95	91	91
96	92	92
97	93	93
98	94	94
99	95	95
100	96	96
101	97	97
102	98	98
103	99	99
104	100	100
105	101	101
106	102	102
107	103	103
108	104	104
109	105	105
110	106	106
111	107	107

112	108	108
113	109	109
114	110	
115	111	
116	112	
117	113	
118	114	
119	115	
120	116	
121	117	
122	118	
123	119	
124	120	
125	121	

別表 1（第 4 条関係）

給料表（一）等級別基準職務表

等級	基準となる職務
1 級	主事の職務
2 級	相当高度の知識又は経験を必要とする主事の職務
3 級	主査の職務
4 級	事務長の職務
5 級	荘長代理の職務
6 級	荘長の職務
7 級	困難な事務を所掌する荘長の職務

別表（第 5 条関係）

給料表（一）

職 員 の 区 分	職 務 の 級	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級
	号俸	俸給月 額	俸給月 額	俸給月 額	俸給月 額	俸給月 額	俸給月 額	俸給月 額
定 年 前 再 任 用 短 時 間 勤 務		円	円	円	円	円	円	円
	1	195,800	242,000	276,300	309,800	332,600	366,800	420,700
	2	196,900	243,300	277,300	311,300	334,400	368,500	422,600
	3	198,100	244,700	278,300	312,700	336,200	370,100	424,500
	4	199,200	246,100	279,300	314,100	337,900	371,700	426,300
	5	200,300	247,500	280,300	315,500	339,600	373,300	428,100
	6	202,000	248,900	281,300	316,600	341,300	375,100	429,900
	7	203,600	250,300	282,200	317,600	343,000	376,600	431,700
	8	205,200	251,700	283,200	318,800	344,600	378,200	433,500
	9	206,700	253,100	284,200	320,000	346,200	379,500	435,100
	10	208,400	254,300	285,200	321,600	347,900	381,100	436,600

職員 以外 の 職員	11	210,000	255,600	286,200	323,200	349,600	382,700	438,100
	12	211,600	256,900	287,200	324,800	351,200	384,200	439,600
	13	213,100	258,100	288,200	326,200	352,700	386,100	441,100
	14	214,800	259,300	289,500	327,800	354,300	388,000	442,400
	15	216,500	260,500	290,800	329,400	355,900	389,900	443,700
	16	218,200	261,700	292,000	331,000	357,400	391,700	444,900
	17	219,400	262,800	293,200	332,400	358,800	393,200	446,100
	18	221,000	263,900	294,500	334,100	360,500	395,000	447,400
	19	222,600	265,000	295,700	335,700	362,100	396,700	448,700
	20	224,100	266,100	296,900	337,300	363,700	398,300	449,900
	21	225,600	267,000	297,900	338,700	364,800	400,000	451,100
	22	227,200	268,000	299,100	340,400	366,300	401,400	451,900
	23	228,800	269,000	300,300	342,100	367,800	402,800	452,700
	24	230,400	270,000	301,600	343,700	369,300	404,200	453,500
	25	232,000	271,000	302,900	344,900	371,000	405,600	454,100
	26	233,700	271,900	303,900	346,800	372,800	406,800	454,700
	27	235,000	272,700	304,900	348,500	374,400	408,000	455,300
	28	236,300	273,600	305,900	350,100	376,100	409,000	455,900
	29	237,600	274,400	307,000	351,600	377,500	410,100	456,600
	30	238,700	275,200	308,200	353,200	378,800	411,300	457,400
	31	239,800	276,000	309,300	354,800	380,000	412,400	457,800
	32	240,900	276,700	310,500	356,400	381,400	413,500	458,500
	33	242,000	277,400	311,600	358,100	382,500	414,200	459,000
	34	242,900	278,200	312,900	359,900	383,400	414,900	459,400
	35	243,800	279,000	314,200	361,700	384,400	415,500	459,800
	36	244,800	279,600	315,500	363,500	385,400	416,200	460,200
	37	245,800	280,300	316,700	365,000	386,200	416,800	460,600
	38	246,700	281,100	318,000	366,400	387,100	417,400	460,900
	39	247,600	281,800	319,300	367,800	388,000	417,900	461,200
	40	248,400	282,500	320,600	369,200	388,800	418,300	461,500
	41	249,200	283,200	321,900	370,700	389,600	418,700	461,800
	42	249,900	283,900	323,100	371,500	390,400	418,900	462,100
	43	250,500	284,600	324,400	372,400	391,200	419,200	462,400
	44	251,100	285,300	325,500	373,400	391,900	419,500	462,700
	45	251,800	286,000	326,400	374,300	392,600	419,800	463,000
	46	252,400	286,600	327,700	375,400	393,300	420,100	
	47	253,000	287,300	329,000	376,300	394,000	420,400	
	48	253,600	287,900	330,300	377,300	394,700	420,700	
	49	254,100	288,600	331,400	378,200	395,200	420,900	
	50	254,700	289,200	332,700	378,900	395,800	421,200	
	51	255,300	289,900	333,900	379,600	396,400	421,400	
	52	255,800	290,600	335,100	380,200	397,100	421,700	

53	256,200	291,100	336,400	380,600	397,500	421,900
54	256,600	291,700	337,400	381,200	398,100	422,200
55	256,900	292,300	338,500	381,800	398,700	422,500
56	257,200	293,000	339,600	382,500	399,200	422,800
57	257,500	293,600	340,300	382,800	399,600	423,000
58	257,800	294,200	341,200	383,500	400,200	423,300
59	258,100	294,800	341,900	384,200	400,800	423,600
60	258,400	295,500	342,700	384,800	401,300	423,800
61	258,700	296,100	343,500	385,100	401,700	424,000
62	259,000	296,700	343,900	385,600	402,200	424,300
63	259,300	297,200	344,400	386,200	402,700	424,600
64	259,600	297,700	345,100	386,800	403,300	424,800
65	259,900	298,200	345,900	387,100	403,600	425,000
66	260,200	298,800	346,600	387,700	404,000	425,300
67	260,500	299,300	347,300	388,400	404,300	425,600
68	260,800	299,900	347,900	389,000	404,700	425,800
69	261,100	300,300	348,400	389,400	405,000	426,000
70	261,400	300,800	349,000	389,900	405,300	426,300
71	261,700	301,300	349,500	390,500	405,600	426,600
72	262,000	301,900	350,100	391,000	405,800	426,800
73	262,300	302,400	350,400	391,500	406,000	427,000
74	262,600	302,800	350,900	392,100	406,300	
75	262,900	303,100	351,200	392,500	406,600	
76	263,200	303,400	351,600	392,800	406,800	
77	263,500	303,600	352,000	393,200	407,000	
78	263,800	303,900	352,500	393,700	407,300	
79	264,100	304,100	353,000	394,100	407,600	
80	264,400	304,400	353,500	394,500	407,800	
81	264,700	304,600	353,800	394,900	408,000	
82	265,000	304,800	354,200	395,400	408,300	
83	265,300	305,100	354,600	395,800	408,600	
84	265,600	305,300	355,000	396,200	408,800	
85	265,900	305,600	355,300	396,500	409,000	
86	266,200	305,800	355,700			
87	266,500	306,100	356,100			
88	266,800	306,400	356,500			
89	267,100	306,700	356,700			
90	267,400	307,000	357,100			
91	267,700	307,300	357,500			
92	268,000	307,600	357,900			
93	268,300	307,800	358,100			
94		308,000	358,400			
95		308,300	358,800			

	96		308,700	359,100				
	97		308,900	359,400				
	98		309,200	359,800				
	99		309,500	360,200				
	100		309,900	360,600				
	101		310,100	361,100				
	102		310,400	361,500				
	103		310,700	361,900				
	104		311,000	362,300				
	105		311,200	362,800				
	106		311,500	363,200				
	107		311,800	363,500				
	108		312,100	363,800				
	109		312,300	364,200				
	110		312,600					
	111		313,000					
	112		313,300					
	113		313,500					
	114		313,700					
	115		314,000					
	116		314,400					
	117		314,600					
	118		314,800					
	119		315,100					
	120		315,400					
	121		315,700					
	122		315,900					
	123		316,200					
	124		316,500					
	125		316,800					
定 年 前 再 任 用 短 時 間 勤 務 職 員		基 準 俸給月額	基 準 俸給月額	基 準 俸給月額	基 準 俸給月額	基 準 俸給月額	基 準 俸給月額	基 準 俸給月額
		円	円	円	円	円	円	円
		200,300	227,800	269,500	290,100	305,700	331,900	374,800

備考 この表は、他の給料表の適用を受けない全ての職員に適用する。

別表第3（第5条関係）

給料表(二)

職 員 の 区 分	職 務 の 級	1 級	2 級	3 級	4 級
	号俸	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額
定 年 前 再 任 用 短 時 間 勤 務 職 員 以 外 の 職 員		円	円	円	円
	1	198,200	240,400	260,400	291,600
	2	199,900	241,200	261,300	292,300
	3	201,600	242,000	262,200	293,000
	4	203,300	242,700	263,100	293,500
	5	205,000	243,400	264,100	294,100
	6	206,700	244,100	265,000	294,700
	7	208,300	244,900	266,000	295,300
	8	209,900	245,600	266,900	295,800
	9	211,500	246,400	267,800	296,300
	10	213,000	247,100	268,600	296,900
	11	214,500	247,800	269,300	297,500
	12	215,900	248,400	269,700	297,900
	13	217,300	249,100	270,300	298,300
	14	218,800	249,500	270,700	298,800
	15	220,300	250,000	271,100	299,200
	16	221,800	250,400	271,500	299,500
	17	223,200	250,900	271,900	299,900
	18	224,600	251,300	272,400	300,300
	19	226,000	251,800	272,900	300,700
	20	227,400	252,200	273,500	301,000
	21	228,800	252,500	274,200	301,300
	22	229,800	252,800	274,800	301,700
	23	230,900	253,100	275,400	302,100
	24	232,000	253,400	276,200	302,400
	25	233,000	253,900	277,000	302,700
	26	233,800	254,400	277,700	303,100
	27	234,700	254,800	278,200	303,400
	28	235,500	255,300	278,900	303,800
	29	236,400	255,800	279,700	304,100
	30	237,200	256,300	280,400	304,600
	31	238,000	256,700	281,100	305,000
	32	238,800	257,100	281,700	305,500
	33	239,600	257,400	282,400	306,000

34	240,100	257,900	283,100	306,400
35	240,600	258,400	283,800	306,900
36	241,100	258,800	284,400	307,400
37	241,700	259,200	285,000	307,900
38	242,200	259,700	285,700	308,500
39	242,700	260,100	286,300	309,100
40	243,200	260,500	286,800	309,800
41	243,700	260,900	287,200	310,300
42	244,000	261,300	287,700	310,800
43	244,300	261,800	288,100	311,400
44	244,700	262,100	288,500	311,900
45	245,100	262,400	289,000	312,400
46	245,500	262,800	289,500	312,900
47	245,900	263,200	290,000	313,500
48	246,300	263,500	290,300	314,100
49	246,600	263,900	290,700	314,700
50	246,900	264,300	291,100	315,400
51	247,200	264,600	291,500	316,100
52	247,500	264,900	292,000	316,800
53	247,700	265,300	292,300	317,400
54	248,000	265,600	292,700	318,100
55	248,300	265,900	293,200	318,700
56	248,600	266,300	293,700	319,300
57	248,800	266,600	294,100	319,900
58	249,100	266,900	294,700	320,600
59	249,400	267,200	295,200	321,300
60	249,600	267,500	295,800	321,900
61	249,800	267,800	296,400	322,400
62	250,100	268,100	296,900	322,900
63	250,400	268,400	297,500	323,500
64	250,600	268,700	298,000	324,100
65	250,800	268,900	298,500	324,700
66	251,100	269,200	299,000	325,100
67	251,400	269,500	299,500	325,500
68	251,600	269,700	300,000	326,000
69	251,800	269,900	300,400	326,300
70	252,100	270,200	300,800	326,800
71	252,400	270,500	301,200	327,300
72	252,600	270,700	301,600	327,700
73	252,800	270,900	302,000	327,900
74	253,100	271,200	302,300	328,200
75	253,400	271,500	302,700	328,400

76	253,600	271,700	303,100	328,700
77	253,800	271,900	303,500	329,000
78	254,100	272,200	303,900	329,300
79	254,400	272,500	304,300	329,600
80	254,600	272,700	304,700	329,800
81	254,800	272,900	305,000	330,000
82	255,100	273,200	305,500	330,300
83	255,300	273,500	305,900	330,600
84	255,600	273,700	306,400	330,800
85	255,800	273,900	306,700	331,000
86	256,000	274,100	307,200	331,200
87	256,300	274,400	307,700	331,500
88	256,600	274,700	308,000	331,800
89	256,800	274,900	308,400	332,000
90	257,100	275,100	308,900	332,300
91	257,400	275,400	309,400	332,600
92	257,600	275,600	309,900	332,800
93	257,800	275,900	310,200	333,000
94	258,100	276,200	310,600	333,300
95	258,400	276,500	311,000	333,600
96	258,600	276,700	311,500	333,800
97	258,800	276,900	311,900	334,000
98	259,100	277,200	312,300	
99	259,400	277,400	312,600	
100	259,600	277,700	312,900	
101	259,800	277,900	313,200	
102	260,100	278,100	313,600	
103	260,400	278,400	313,900	
104	260,600	278,700	314,300	
105	260,800	278,900	314,600	
106		279,100	315,000	
107		279,400	315,400	
108		279,600	315,600	
109		279,900	315,800	
110		280,200	316,100	
111		280,500	316,400	
112		280,700	316,600	
113		280,900	316,800	
114		281,200	317,100	
115		281,400	317,400	
116		281,600	317,600	
117		281,900	317,800	

	118		282,200	318,100	
	119		282,500	318,400	
	120		282,700	318,600	
	121		282,900	318,800	
	122		283,100	319,100	
	123		283,400	319,400	
	124		283,700	319,600	
	125		283,900	319,800	
	126		284,100	320,100	
	127		284,400	320,400	
	128		284,700	320,600	
	129		284,900	320,800	
	130		285,100		
	131		285,400		
	132		285,700		
	133		285,900		
	134		286,100		
	135		286,400		
	136		286,700		
	137		286,900		
定 年 前 再 任 用 短 時 間 勤 務 職 員		基 準 俸給月額	基 準 俸給月額	基 準 俸給月額	基 準 俸給月額
		円	円	円	円
		206,200	217,300	235,900	257,800

備考 この表は、生活相談員・介護士長・主任介護士・副主任介護士及び介護士に適用する。

別表第3（第5条関係）
給料表（三）

職 員 の 区 分	職 務 の 級	1 級	2 級	3 級	4 級
	号俸	俸給月額	俸給月額	俸給月額	俸給月額
定		円	円	円	円

年 前 再 任 用 短 時 間 勤 務 職 員 以 外 の 職 員	1	221,700	254,700	293,900	307,300
	2	223,600	256,800	294,400	307,800
	3	225,400	259,000	294,900	308,300
	4	227,100	261,200	295,400	308,800
	5	228,800	263,400	295,800	309,300
	6	230,700	264,400	296,300	309,800
	7	232,500	265,200	296,800	310,400
	8	234,200	266,100	297,200	310,800
	9	235,900	266,900	297,600	311,300
	10	237,800	268,000	298,100	311,800
	11	239,700	269,100	298,600	312,400
	12	241,600	270,000	299,100	312,900
	13	243,400	270,800	299,500	313,300
	14	245,400	271,500	300,000	313,900
	15	247,400	272,200	300,400	314,600
	16	249,400	273,000	300,900	315,200
	17	251,400	274,100	301,400	315,800
	18	253,400	275,000	301,800	316,700
	19	255,500	275,900	302,300	317,500
	20	257,500	276,800	302,700	318,400
	21	259,400	277,800	303,200	319,200
	22	260,600	278,800	303,600	320,100
	23	261,700	279,700	304,100	321,000
	24	262,800	280,700	304,500	321,800
	25	263,900	281,500	305,000	322,600
	26	264,700	282,400	305,600	323,400
	27	265,600	283,300	306,300	324,300
	28	266,400	284,200	307,000	325,200
	29	267,200	285,200	307,700	325,900
	30	267,900	285,900	308,400	327,000
	31	268,600	286,600	309,100	328,100
	32	269,300	287,300	309,900	329,100
	33	270,100	287,900	310,600	330,200
	34	270,700	288,500	311,400	331,200
	35	271,300	289,000	312,100	332,300
	36	271,800	289,400	312,800	333,400
	37	272,400	289,800	313,500	334,500
	38	273,100	290,400	314,300	335,600
	39	273,800	290,900	315,100	336,700
	40	274,500	291,300	315,900	337,800
	41	275,200	291,700	316,500	338,600

	42	275,800	292,200	317,400	339,700
	43	276,500	292,600	318,400	340,800
	44	277,100	293,100	319,300	341,800
	45	277,900	293,600	320,100	342,700
	46	278,600	294,000	321,100	343,600
	47	279,300	294,500	322,100	344,600
	48	279,900	294,900	323,000	345,600
	49	280,400	295,400	323,900	346,800
	50	280,900	295,800	324,800	348,100
	51	281,300	296,300	325,800	349,300
	52	281,700	296,800	326,800	350,500
	53	282,000	297,200	327,600	351,400
	54	282,500	297,600	328,500	352,600
	55	282,900	298,100	329,500	353,700
	56	283,300	298,500	330,400	355,000
	57	283,700	299,000	331,300	356,000
	58	284,100	299,700	332,200	356,900
	59	284,400	300,400	333,200	358,000
	60	284,700	301,100	334,100	359,200
	61	285,100	301,800	335,000	360,300
	62	285,500	302,700	336,100	361,500
	63	285,900	303,600	337,300	362,700
	64	286,200	304,300	338,500	363,700
	65	286,500	305,000	339,200	364,700
	66	286,900	305,900	340,300	365,700
	67	287,300	306,700	341,400	366,800
	68	287,600	307,500	342,300	367,900
	69	288,000	308,200	343,400	368,700
	70	288,500	309,100	344,100	369,800
	71	288,900	310,000	345,200	370,900
	72	289,200	310,800	346,300	371,900
	73	289,600	311,700	347,400	372,600
	74	290,100	312,500	348,600	373,400
	75	290,600	313,400	349,700	374,200
	76	291,100	314,300	350,800	374,900
	77	291,600	315,100	351,900	375,500
	78	292,100	316,000	353,000	376,000
	79	292,700	317,000	354,000	376,500
	80	293,100	317,900	355,100	377,000
	81	293,600	318,400	356,000	377,600
	82	294,000	319,200	357,000	378,100

	83	294,500	320,100	357,900	378,600
	84	295,000	320,900	358,900	379,100
	85	295,400	321,700	359,800	379,500
	86	295,800	322,600	360,600	379,900
	87	296,300	323,600	361,400	380,500
	88	296,800	324,600	362,200	381,000
	89	297,200	325,500	362,800	381,300
	90	297,700	326,500	363,400	381,800
	91	298,200	327,500	364,000	382,100
	92	298,700	328,500	364,600	382,400
	93	299,200	329,300	365,000	383,000
	94	299,600	330,000	365,400	383,500
	95	300,100	330,700	365,900	384,000
	96	300,700	331,300	366,300	384,500
	97	301,300	331,800	366,800	385,100
	98	301,800	332,100	367,200	385,600
	99	302,300	332,600	367,700	386,100
	100	302,800	333,200	368,100	386,500
	101	303,200	333,600	368,400	387,100
	102	303,700	334,100	368,900	387,600
	103	304,100	334,700	369,200	388,100
	104	304,500	335,200	369,500	388,600
	105	304,900	335,600	369,900	389,200
	106	305,300	336,100	370,400	389,600
	107	305,700	336,600	370,900	390,100
	108	306,000	337,100	371,400	390,600
	109	306,200	337,500	371,900	391,200
	110	306,500	337,800	372,400	
	111	306,700	338,100	372,900	
	112	307,000	338,400	373,300	
	113	307,300	338,700	373,700	
	114	307,500	339,100	374,100	
	115	307,800	339,400	374,600	
	116	308,000	339,700	375,100	
	117	308,300	339,900	375,500	
	118	308,500	340,200	376,000	
	119	308,800	340,500	376,500	
	120	309,100	340,700	377,000	
	121	309,400	340,900	377,300	
	122	309,700	341,200		
	123	310,000	341,500		

124	310,300	341,800
125	310,500	342,000
126	310,700	342,300
127	311,000	342,600
128	311,400	342,800
129	311,600	343,000
130	311,900	343,200
131	312,200	343,500
132	312,600	343,700
133	312,800	344,000
134	313,100	344,400
135	313,400	344,800
136	313,700	345,200
137	313,900	345,500
138	314,200	345,900
139	314,500	346,300
140	314,800	346,700
141	315,000	347,000
142	315,300	347,400
143	315,700	347,700
144	316,000	348,100
145	316,200	348,400
146	316,400	348,800
147	316,700	349,200
148	317,000	349,600
149	317,200	349,900
150	317,400	350,300
151	317,700	350,700
152	318,000	351,100
153	318,400	351,400
154	318,600	
155	318,800	
156	319,100	
157	319,400	
158	319,700	
159	320,000	
160	320,300	
161	320,700	
162	321,000	
163	321,300	
164	321,600	

	165	322,000			
	166	322,300			
	167	322,600			
	168	322,900			
	169	323,300			
定 年 前 再 任 用 短 時 間 勤 務 職 員		基 準 俸給月額	基 準 俸給月額	基 準 俸給月額	基 準 俸給月額
		円	円	円	円
		248,800	269,700	277,300	288,100

備考 この表は、栄養士・看護師及び准看護師に適用する。